

28. 9. 81800c
南スーダン派遣施設隊

南スーダン派遣施設隊 日々報告 第1698号

閲覧は関係者限定

用済み後破棄

報告項目

- 1 本文（要約）
 - (1) 情 勢
 - (2) 本日の活動成果
 - (3) 明日の活動予定
- 2 別紙類（細部活動状況）
 - (1) 本日の成果
活動概要
 - (2) 明日の活動
 - ア 活動に及ぼす影響
 - (ア) 情 勢
 - (イ) 基盤上（兵站・衛生・人事）
 - (ウ) 総括（評価）
 - イ 活動命令
 - (ア) 施設活動等実施に関する行動命令
（方針・指導要領・各部隊の任務）
 - (イ) 視察・来隊予定
 - (ウ) 隊長・副隊長・CSMの行動予定
- 3 じ後の予定
- 4 情報共有事項
- 5 参考資料
 - (1) 気 象
 - (2) 暫定政府樹立までの主要結節
 - (3) 予想シナリオ（状況推移）と
日本隊に及ぼす影響
 - (4) 部隊配置状況
 - (5) タスク現況
 - (6) 警備の態勢

1 本文（要約）

凡例 赤字：変化事項

1 情 勢

(1) 全 域

ア 和平合意関連

和平合意は、キール大統領による閣僚及び顧問の指名や、タバ第1副大統領の台頭により、少しずつ進捗するものと思料。また、地域保護部隊の受け入れを、近隣諸国からの派遣については拒否しているものの、南スーダン政府が承認したことから、UNMISSとの間で具体的な勢力や空港の管轄権等についての議論が実施されるものと思料

加えて、ジュバ市内、北及び西バハル・アル・ガザル州、ジョングレイ州、ユニティ州、西エクアトリア州、中央エクアトリア州及び南スーダン国外において両勢力の内部分裂又は離反・統合の動きが確認されていることから、SPLA-iO指導部の分裂及びマシャル氏の影響力の趨勢について注視が必要

イ その他の情報資料

北部におけるSPLA-iOによる包囲が解かれたという情報があるものの、南部地方において、政府側勢力とSPLA-iO等との間での戦闘は継続しており、報復及び一般犯罪は継続するものと思料。また、マシャル氏の国外逃亡により大規模な部隊移動及び戦闘の公算は低下していると思積られるが、マシャル氏の回復及び今後の発言の如何によっては、戦闘の活発化は否定できない状況にあるものと思料

加えて、南スーダン政府が地域保護部隊の受入を承認したこと及び国連事務総長によるUNMISSマンデートの実施状況報告が迫っていることから、ハラスメント発生の公算は低下するものと思積られるが、入国の遅延、パスポート没収等は継続しており、注意が必要

(2) ジュバ市外

ジュバ市内の戦闘は停戦合意により一応の収束をみせてはいるものの、ジュバ郊外で小規模なSPLAとSPLA-iOの戦闘、また、武装集団による車両への襲撃事案が生起しており、これに伴う襲撃等が発生した地域へのSPLA等による増援及び報復が発生していることから、注視が必要であるとともに、昼間の移動についても引き続き危険が伴う。

(3) ジュバ市内

市内は平穏な状態に戻りつつあり公務員に対する給料の配給も開始されたものの、商店の閉鎖による物資の減少等、市民及び兵士の生活は厳しく犯罪等が発生しやすい状態であるとともに、市内におけるコレラ患者は減少傾向にあるものの依然として存在し、SPLA等による略奪、暴行等の犯罪又は検問での発砲への巻き込まれ及び衛生環境の維持には注意が必要

また、南スーダン政府が地域保護部隊の受入を承認したこと及び国連事務総長によるUNMISSマンデートの実施状況報告が迫っていることから、ハラスメント発生への公算は低下するものと見積られるが、入国業務の遅延、パスポート没収等は継続しており引き続き注意が必要、であるとともにIDP近傍での活動時の小競り合いへの巻き込まれにも注意が必要

(4) ウガンダ

2016年2月の大統領選及び5月の野党党首の収監以降は、大規模な暴動等は首都カンパラにおいては確認されていないものの、7月中旬の野党党首の出所以降、野党党首支持者と警察との間で小規模な衝突が首都カンパラにおいても発生しており、集会等の実施場所周辺では注意が必要

また、イスラム過激派「IS (Islamic State)」がラマダンに関連したテロの呼び掛けを国際社会に向けて実施しており、9月11日～12日に予定されている「Eid Al Adha」の時期の渡航には、ウガンダにおいてもイスラム過激派「アル・シャバーブ」の存在が過去

(2014年)確認されていることから注意が必要

加えて、治安はアフリカの中では比較的良いものの、強盗、窃盗等の一般犯罪の発生が確認されており、夜間の単独外出や昼間でもスラム等への立ち入りは危険を伴う

(5) 活動に及ぼす影響

宿営地においては、夜間の周辺での射撃による流れ弾、IDPの移送に伴う小競り合いへの巻き込まれ及び疾病罹患の可能性があり注意が必要

また、ジュバ市内においては、デモへの巻き込まれ、ハラスメント及びSPLAによる検問周辺での流れ弾には注意が必要

なお、UNハウス周辺においては射撃が発生していることから近傍での活動には警戒が必要

2 本日の活動成果

(1) 方針

隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNハウス地区内#1 POCサイト南側ミフラム上[REDACTED]及びUNトンピン地区給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、メインゲート道路補修、弾薬庫北側道路移設及びUNトンピン地区退避壕構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びイエイ道、グデレ道沿いでの戦闘状況を注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

(ア) #1 POCサイト南側ミフラム上 [REDACTED]

第3施設小隊をもって、UNハウス地区内における#1 POCサイト南側ミフラム上の [REDACTED]

(イ) 給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区内における給水活動（成果：12t）

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

a UNハウスメインゲート道路補修

第1施設小隊をもって、UNハウス地区におけるメインゲートの道路補修

b UNハウス地区西側外壁構築

施設器材小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁の構築

c UNハウス弾薬庫北側道路移設

施設器材小隊をもって、UNハウス地区内における弾薬庫北側の道路移設作業

d UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区内における退避壕の構築

(イ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

- a 情報班等をもって、UNトンピン地区内、[REDACTED]及びジュバ市内における情報収集活動
- b 隊本部等をもって、ジュバ市内及び[REDACTED]における経路偵察

(イ) 業務調整

隊本部をもって、UNトンピン地区内及びUNハウス地区内における業務調整

(ウ) 宿营地内活動

- a 施設器材小隊をもって、宿营地内における整地作業
- b 本部付隊をもって、宿营地管理業務

(I) 教育訓練等

なし

(オ) 民生協力

なし

(カ) 隊長による、UNハウス地区における[REDACTED]への参加

(キ) 隊本部及び本部付隊による、ジュバ空港への国連休暇者送迎

(ク) 隊本部による、ジュバ市内における現地調達及び市場調査

(ケ) 隊本部及び本部付隊補給班によるジュバ市内研修

エ 表敬等

なし

オ 各種行事

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

3 明日の活動予定

(1) 方針

隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNハウス地区内#1 POCサイト南側ミフラム上[REDACTED]及びUNトンピン地区給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、メインゲート道路補修、弾薬庫北側道路移設、イード・アル・アドハ会場天幕構築及びUNトンピン地区退避壕構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びイエイ道、グデレ道沿いでの戦闘状況を注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

(ア) #1 POCサイト南側ミフラム上[REDACTED]

第3施設小隊をもって、UNハウス地区内における#1 POCサイト南側ミフラム上の[REDACTED]

(イ) 給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区内における給水活動

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

a UNハウスメインゲート道路補修

第1施設小隊をもって、UNハウス地区におけるメインゲートの道路補修

b UNハウス地区西側外壁構築

施設器材小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁の構築

c UNハウス弾薬庫北側道路移設

施設器材小隊をもって、UNハウス地区内における弾薬庫北側の道路移設作業

d UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区内における退避壕の構築

e イード・アル・アドハ会場天幕構築

隊本部等によるUNトンピン地区内におけるUN主催行事に伴う会場天幕構築

- (イ) インフラ整備
なし
- ウ その他の活動
 - (ア) 情報活動
 - a 情報班等をもって、UNトンピン地区内、[REDACTED]及びジュバ市内における情報収集活動
 - b 隊本部等をもって、ジュバ市内及び[REDACTED]における経路偵察
 - (イ) 業務調整
隊本部をもって、UNトンピン地区内及びUNハウス地区内における業務調整
 - (ウ) 宿营地内活動
本部付隊をもって、宿营地管理業務
 - (I) 教育訓練等
なし
 - (オ) 民生協力
なし
 - (カ) 警務班による、UNトンピン地区内におけるUNMPからの情報収集
 - (キ) 隊本部及び本部付隊による、ジュバ空港へのCRF監察官、国連休暇者送迎及びウガンダ出張者の送迎
 - (ク) 隊本部による、ジュバ市内における銀行業務
 - (ケ) 隊本部をもって、UNトンピン地区内UN資材庫における資材調査
- エ 表敬等
なし
- オ 各種行事
なし
- カ 国際機関等連携案件
なし

1 本日の成果

別紙第1「活動概要」
別紙第2「活動成果」

活動概要（UNトンピン地区）（1/7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区 退避壕構築	器材小隊	0800～ 1600	UNトンピン	13	バケット×1、大型×1 油圧×2、特大型×3	
②	その他	給水	補給班	0800～ 0900	トランジット	3	給水車×1、小型×1	
③	その他	給水	補給班	0900～ 1200	ネパール歩兵中隊 バングラ河川隊	3	給水車×1、小型×1	
④	情報	情報収集	情報班					
⑤	その他	業務調整（施設）	隊本部 （S-3）	0730～ 1600	UNトンピン内	6	小型×1	
⑥		広報活動	隊本部 （広報）	0745～ 1630	UNトンピン内	2	小型×1	
⑦		巡回警備	警備小隊					
⑧		業務調整（渉外）	隊本部 （S-1）	0800～ 1600	UNトンピン内	2	小型×1	
⑨	施設	宿営地整備	器材小隊	0800～ 1200	宿営地	2	グレーダ×1	

凡例 UNタスク

活動概要（UNトンピン地区）（2/7）



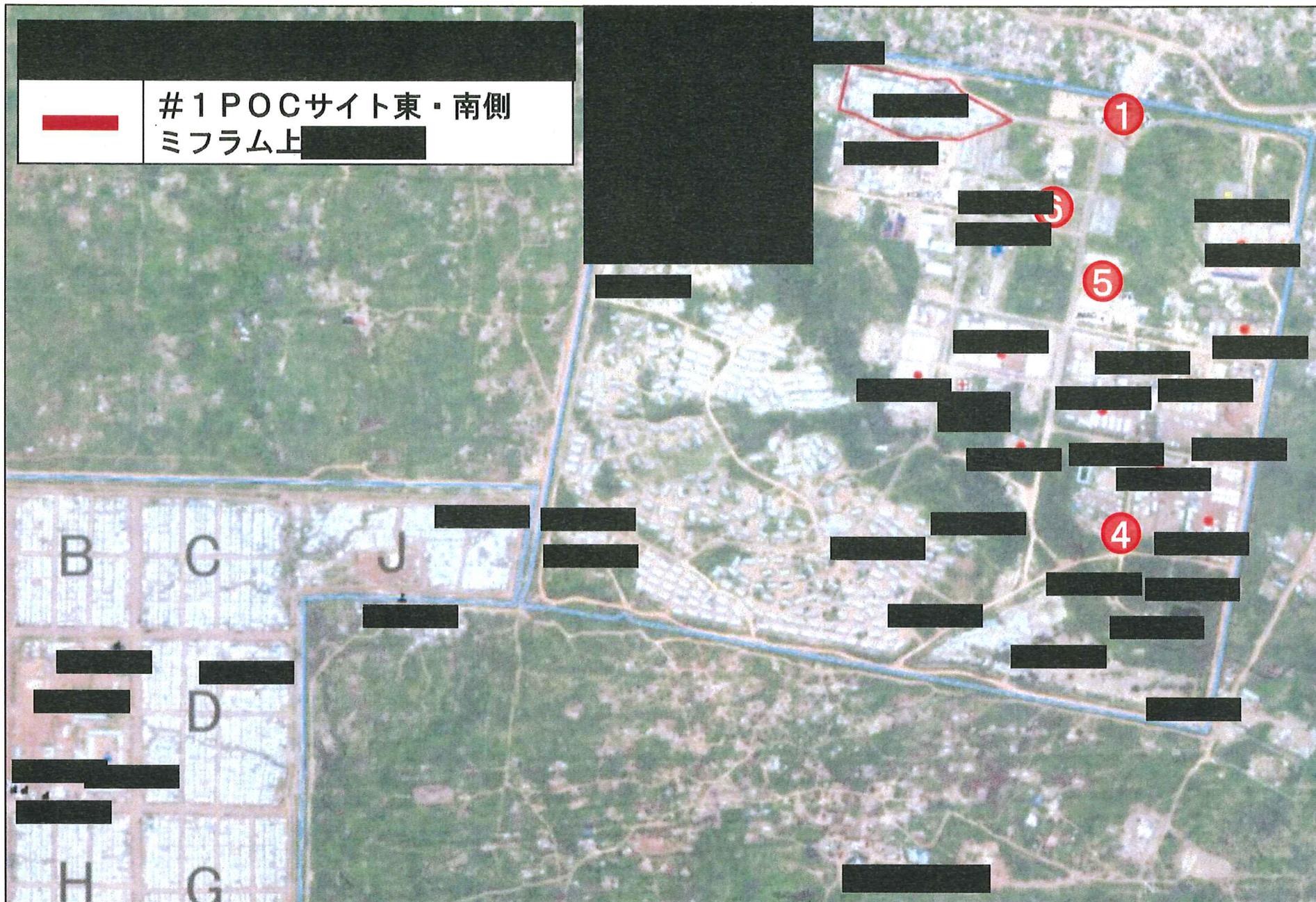
④	情報収集
⑥	広報活動
⑦	巡回警備

活動概要（UNハウス）（3／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	メインゲート道路補修	1小隊 整備班	0731～ 1630	UNハウス	19	高機×3、大型×2 [REDACTED]	[REDACTED]
②		UNハウス西側外壁構築	2小隊	0732～ 1630	UNハウス西側	21	高機×3、大型×2 [REDACTED]	
③		#1POCサイト南側 ミフラム上 [REDACTED]	3小隊	0733～ 1630	#1POCサイト南側	16	高機×1、大型×4 [REDACTED]	
④		UNハウス弾薬庫 北側道路移設	器材小隊	0734～ 1600	UNハウス	16	高機×2、大型×1 [REDACTED]	
⑤	その他	[REDACTED]	隊本部 (S-1) (S-3)	0730～ 1100	FHQ	3	ランクル×1	
⑥		業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0730～ 1600	工兵課	3	高機×1 [REDACTED]	
⑦		広報活動	隊本部 (広報)	0730～ 1630	UNハウス	2	高機×1	

凡例 UNタスク

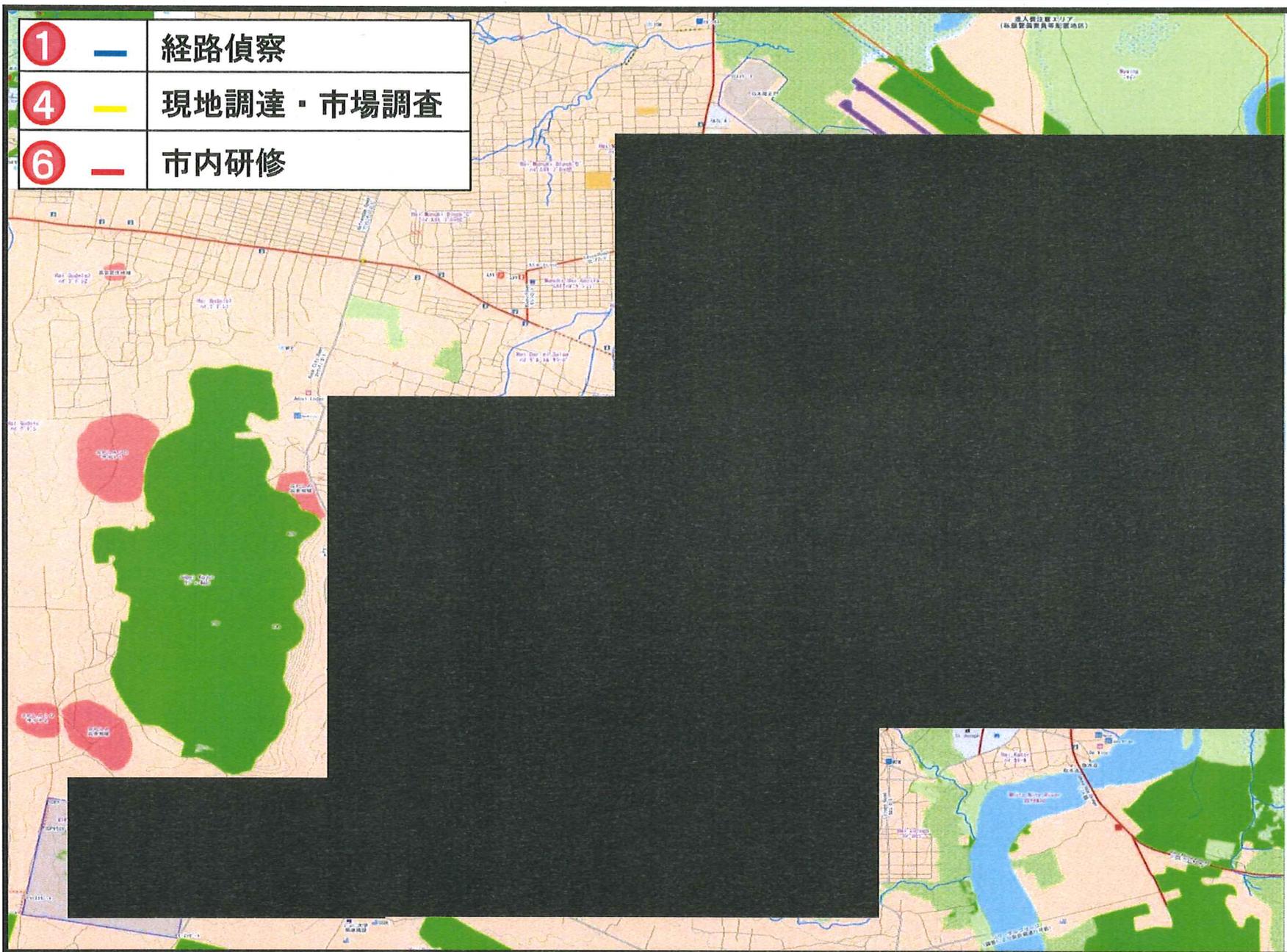
活動概要 (UNハウス) (4/7)



活動概要（ジュバ市内）（5/7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情報	経路偵察	隊本部 (S-2)					
②	その他	情報収集	情報班					
③		国連休暇者送迎	隊本部 (S-1) 付隊本部	0800~ 1600	ジュバ空港	40	小型×1、大型×2	
④		現地調達・市場調査	隊本部 (S-4)	0900~ 1600	ジュバ市内	5	高機×1	
⑤		現地調達（売店）	隊本部 (S-4)	1330~ 1600	メインゲート広場	3	中型×1	
⑥		市内研修 (Gpカウンセリング)	隊本部 (S-1)	1200~ 1630	ジュバ市内	7	ランクル×2	

活動概要（ジュバ市内）（6 / 7）



経路偵察 (UNハウス) (7/7)

凡 例



経路偵察



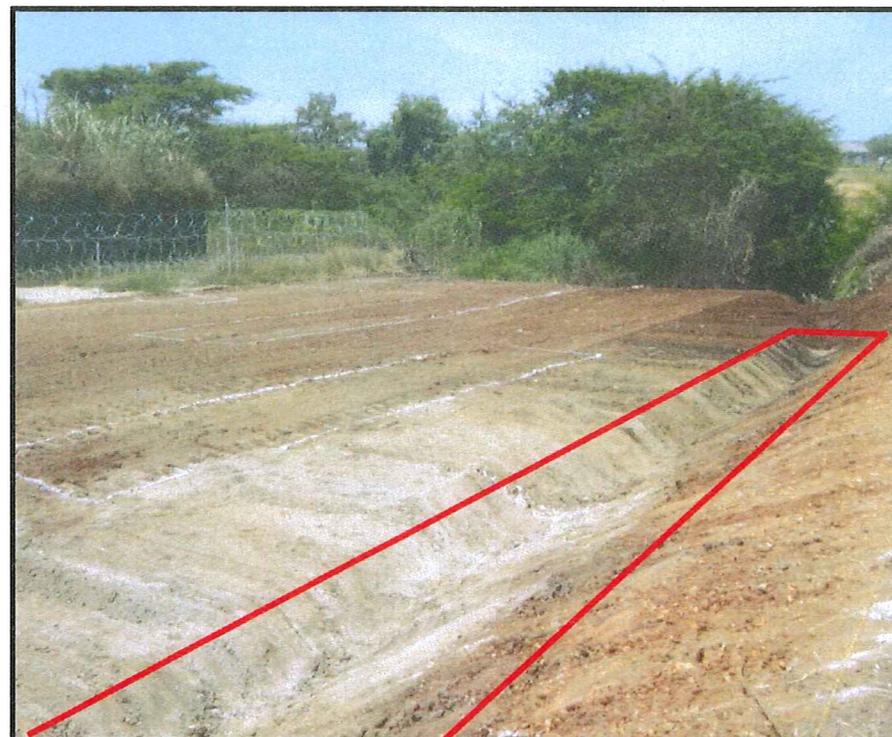
本日の活動成果

弾薬庫北側道路移設

活動前
施設器材小隊【9.8 0900現在】



活動中
施設器材小隊【9.8 1200現在】



活動成果

進度
累計



道路移設に伴う路肩部整形

本日の活動成果

UNTンピン地区内退避壕構築

活動前
施設器材小隊【9.8 0900現在】



活動中
施設器材小隊【9.8 1200現在】



活動成果

退避壕構築位置測量・経始及び表土剥ぎ

本日の活動成果

UNハウス地区メインゲート道路補修

活動前

第1施設小隊【9.8 0900現在】



活動中

第1施設小隊【9.8 1200現在】



活動成果

進捗
累計

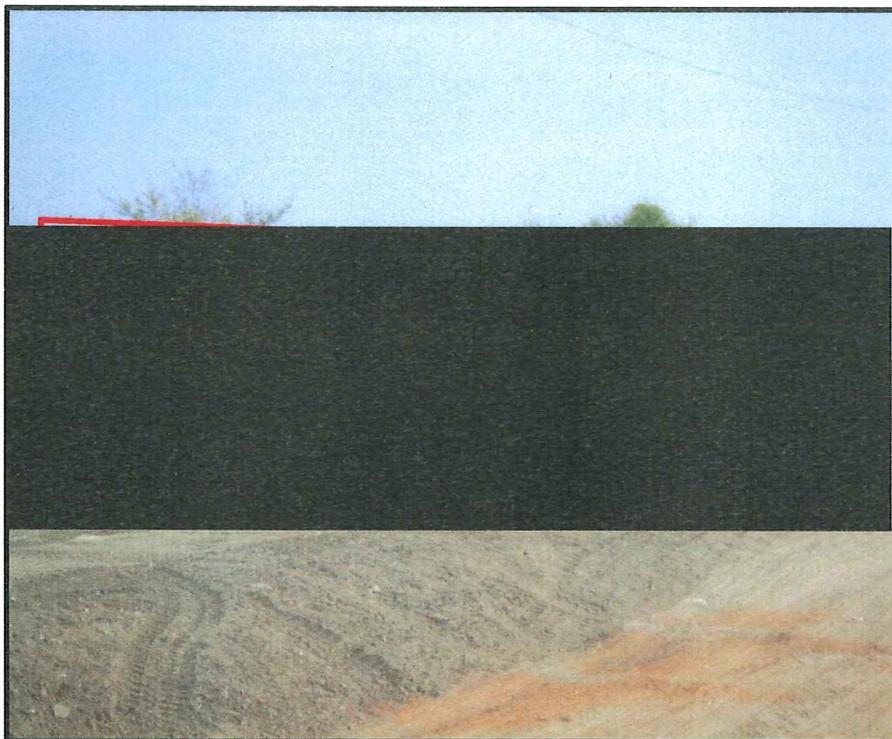


- ・コンクリート打設
- ・養生

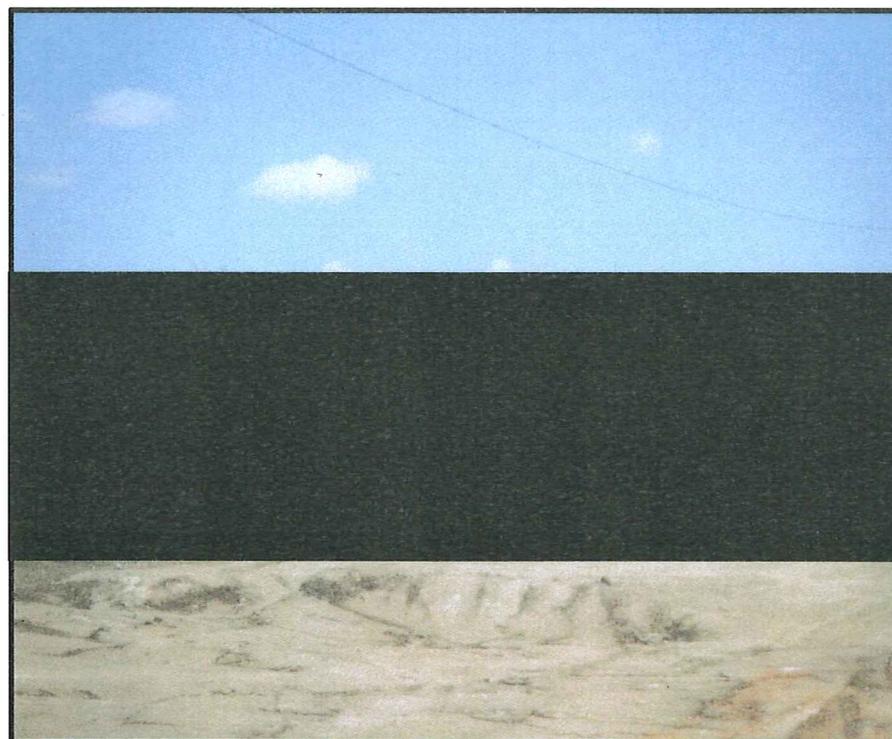
本日の活動成果

UNハウス地区西側外壁構築

活動前
第2施設小隊【9.8 0930現在】



活動中
第2施設小隊【9.8 1300現在】



活動成果

進度
累計



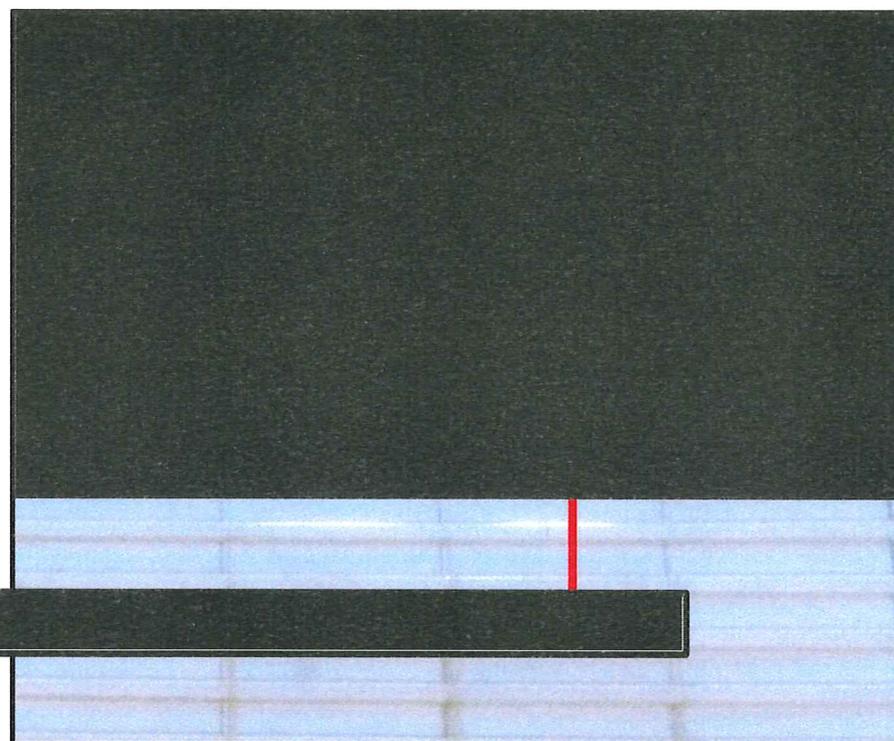
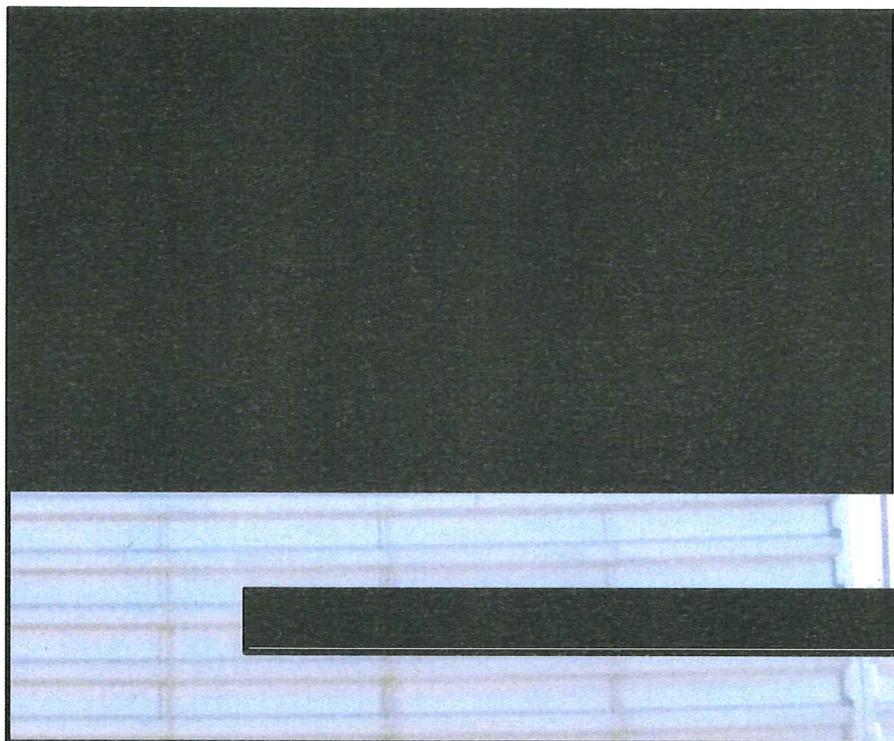
- ミフレーム設置及び土入れ
- 整地作業
- 測量及び経始

本日の活動成果

#1POCサイト南側ミフラム上

活動前
第3施設小隊【9.8 0900現在】

活動中
第3施設小隊【9.8 1400現在】



活動成果	
1	
2	
3	

2 明日の活動

- (1) 活動に及ぼす影響
 - 別紙第3 「情 勢」
 - 別紙第4 「装備品等現況」
 - 別紙第5 「患者受診状況」
 - 別紙第6 「人員現況」
 - 別紙第7 「総括（評価）」
- (2) 活動命令
 - 別紙第8 「施設活動等実施に関する行動命令」
 - 別紙第9 「視察・来隊予定」
 - 別紙第10 「隊長・副隊長・CSMの行動予定」

凡例 青字：新規
赤字：評価

1 南スーダン全域の情勢

(1) 和平合意履行に関する情報

- 新規追加事象なし

(2) 和平合意不履行に関する情報

- 新規事象等なし

(3) その他入手した主要な情報資料

- 7日、国連は「100名以上のSPLA-iO兵士が国境を越えてコンゴへ流入し、その深刻な健康状態から、人道的観点に基づき、国連コンゴ安定化ミッションが医療措置を提供している。」と発言

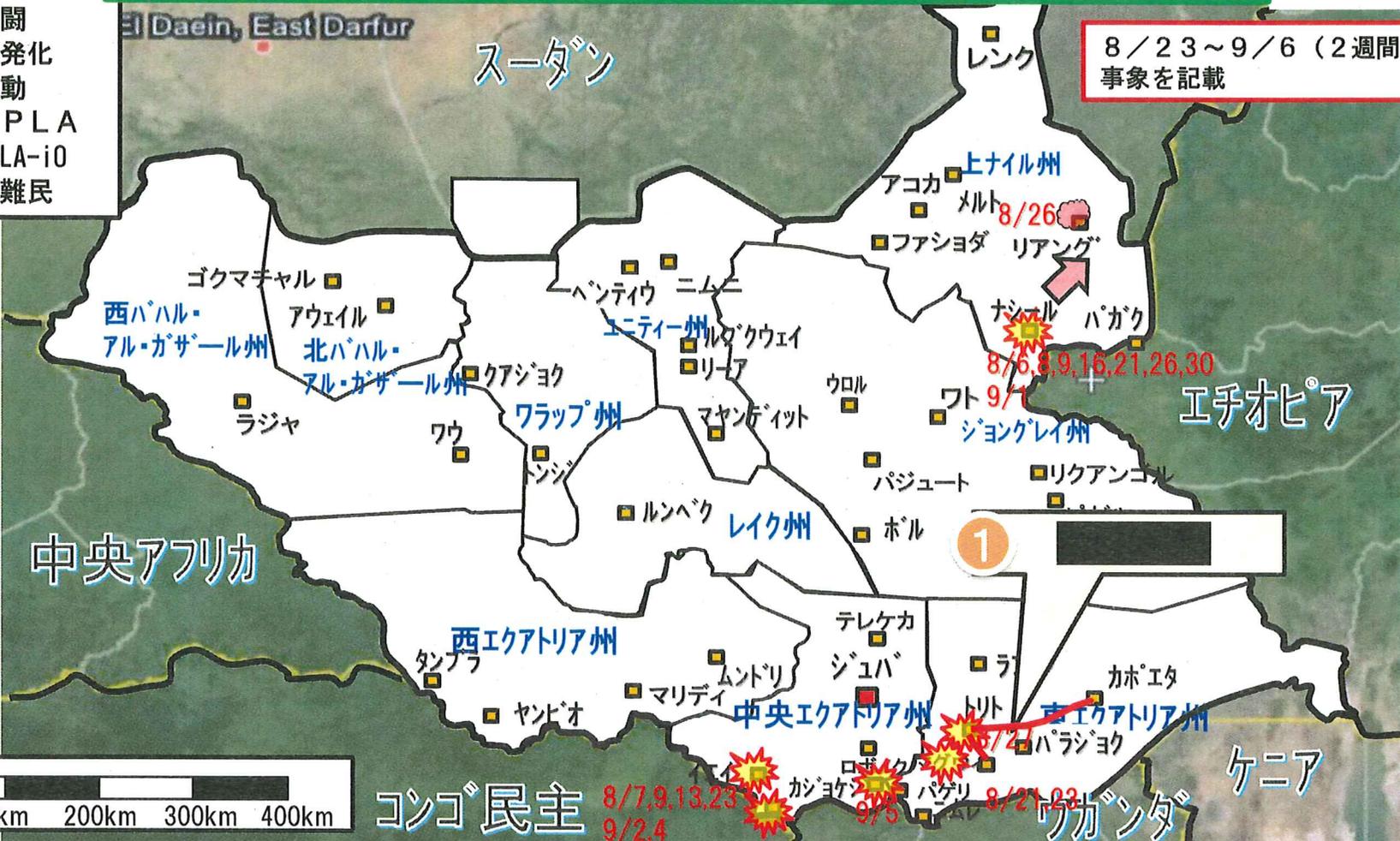
(7日 AP)

→ 報道により、SPLAの対UN感情が悪化する可能性は否定できず注視が必要

情勢(2/7) / Situation

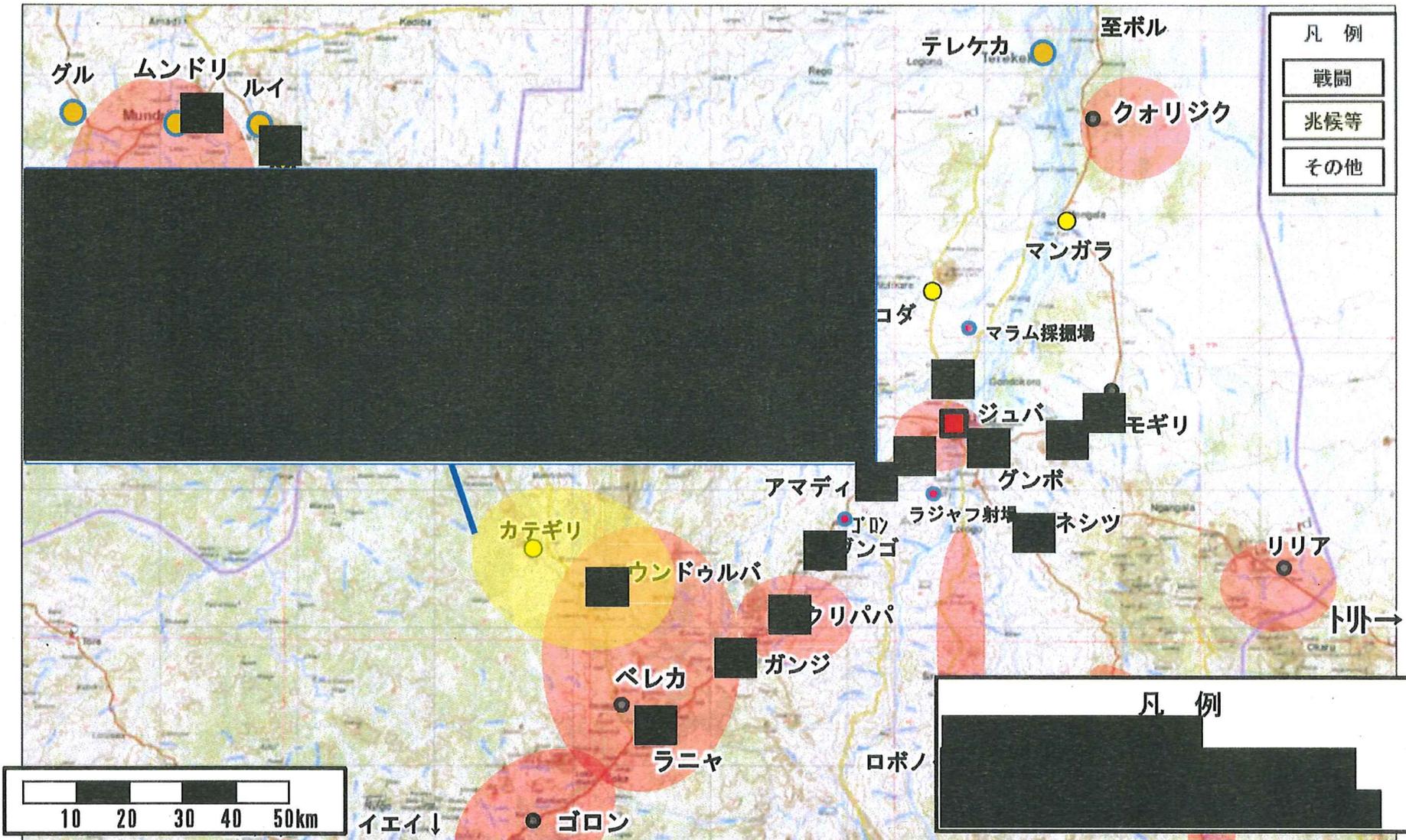
8/23~9/6(2週間分)の
事象を記載

- 凡例
-  : 戦闘
 -  : 活発化
 -  : 移動
 - 青 : SPLA
 - 赤 : SPLA-iO
 - 黒 : 避難民



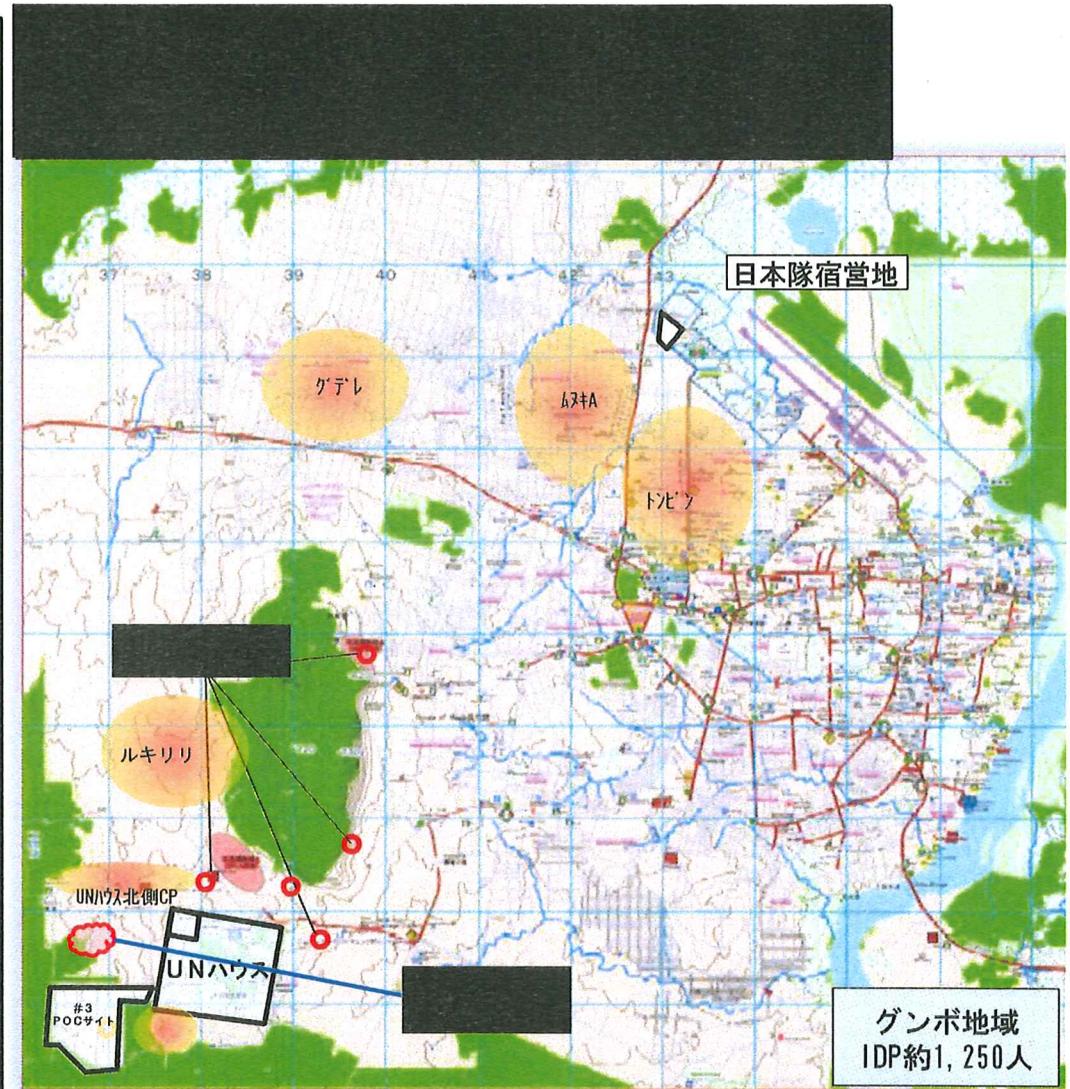
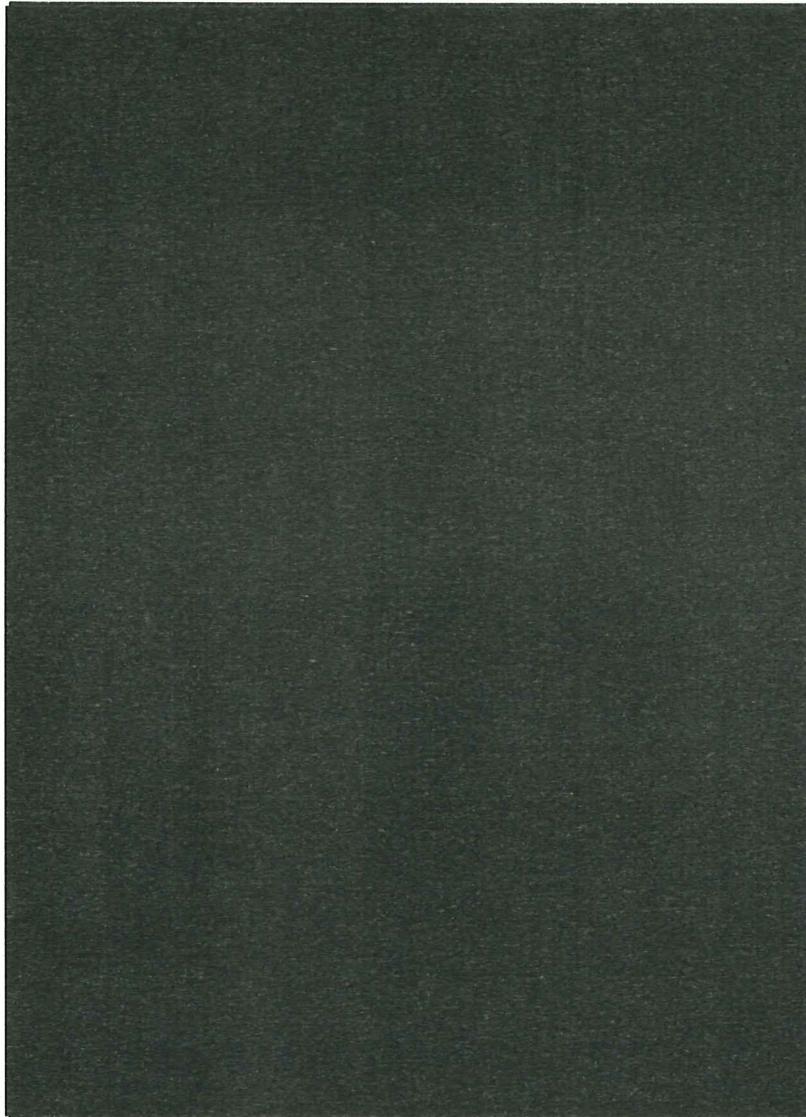
評価	和平合意	<p>和平合意は、キール大統領による第1副大統領及び暫定立法議会議長の指名等により、和平合意は徐々に進捗するものと思料。しかしながら、UNMISSの修正マンデートに対する反発が確認されるとともに、UNがマシャル氏の輸送を支援したこと、デモ等の活動又はハラスメントが活発化する可能性。また、ジュバ市内、バハル・アル・ガザル、ジョングレイ州及びユニティ州において両勢力の内部分裂の動きが確認されており、SPLA-iO指導部の分裂が及ぼす影響について注視が必要である。加えて、SPLAとSPLA-iO間の戦闘は小康状態であるものの、地域保護部隊の派遣に関する議論及びマシャル氏の動向を含めて注視が必要である。</p>
	その他の事象	<p>北部及び南部地方において、地元の者と思われる武装集団とSPLA又は暫定政府との間で戦闘が生起しており、暫定政府及び新28州制に基づく新州行政機関の治安統治能力は地方においては十分に発揮できていないため、報復及び一般犯罪は継続するものと思料</p>

2 ジュバ市外の情勢



評 価	<p>ジュバ市内の戦闘は停戦合意により一応の収束をみせているものの、ジュバ郊外、特に南部及び北部の白ナイル川東岸においては戦闘が確認されるとともに、SPLA-iOに関係しているとされる勢力が確認されており、郊外での活動には重大な影響を及ぼすとともに、戦闘地域のジュバ方向への移動に注視が必要</p>
-----	---

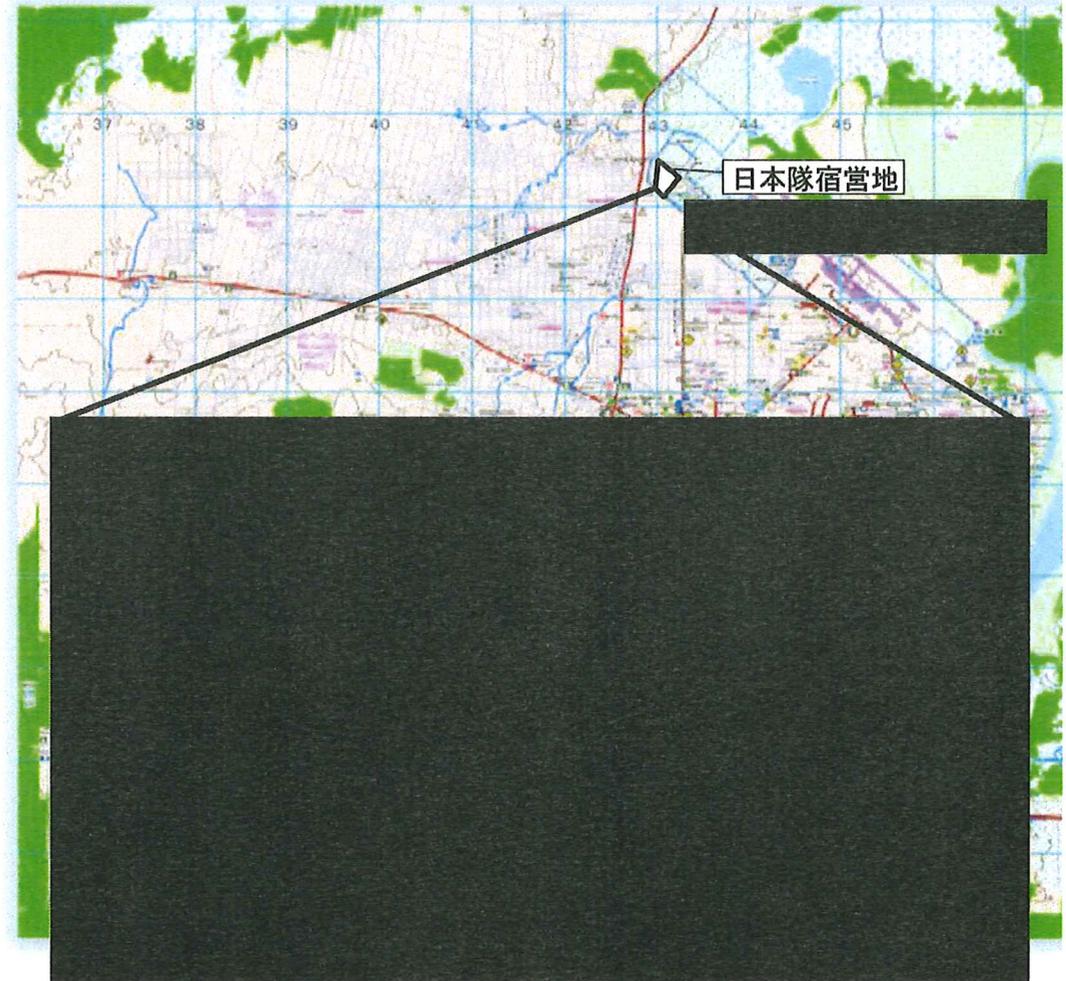
3 ジュバ市内の状況



評 価

市内は一部平穏な状態に戻りつつあるものの、市民の生活は厳しく犯罪等は発生しやすい状態であり、夜間における宿营地周辺の射撃、UNハウス周辺の治安状況に注意が必要

4 UN トンピン内 ID P の状況



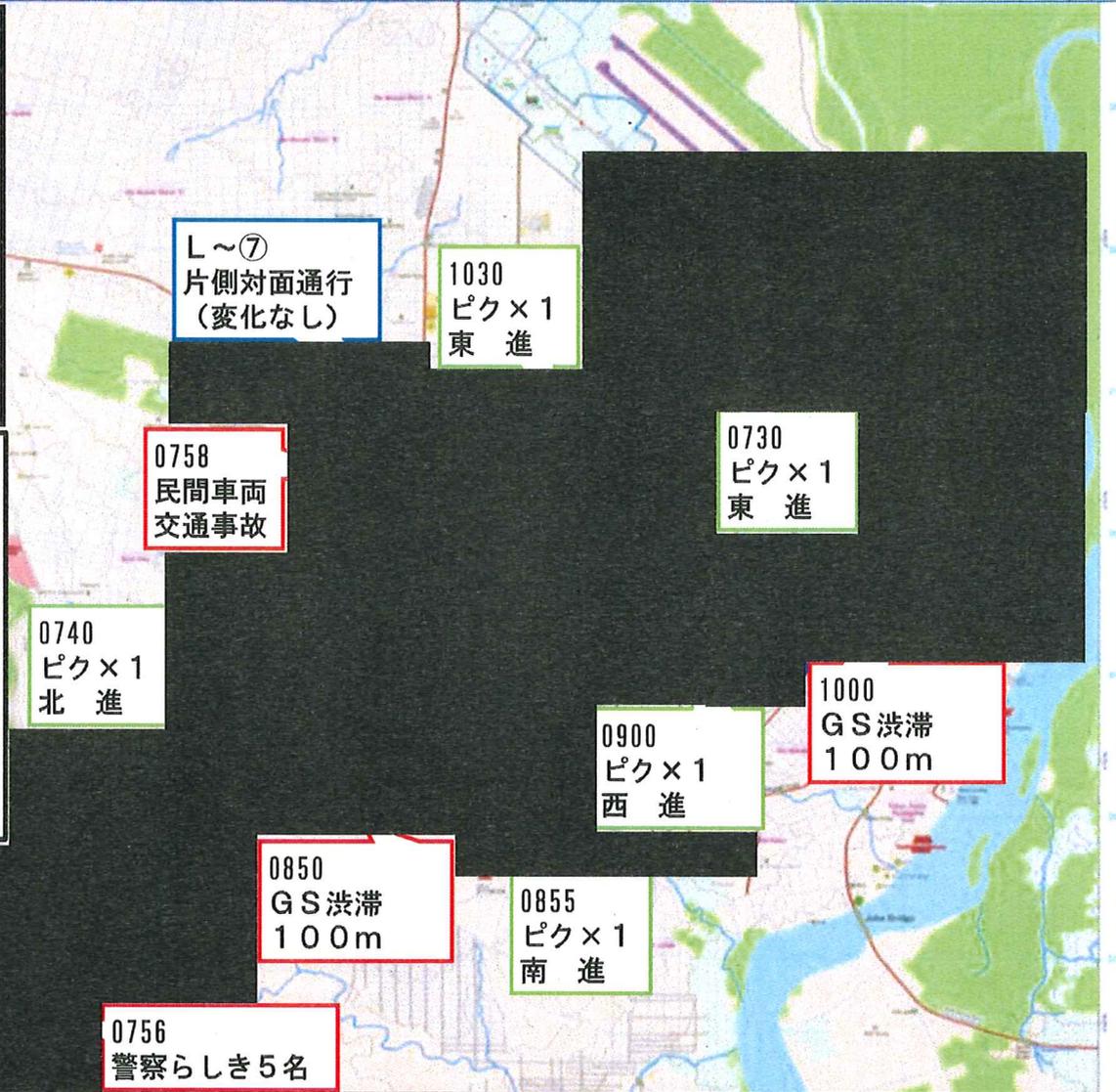
評 価	[Redacted] 及び水や食糧等を目的とした夜間の宿営地内への侵入等には注意が必要であるとともに、強制的な ID P の移動に伴う UN M I S S 職員と ID P との小競合いへの巻き込まれには注意が必要
-----	--

情 勢 (6 / 7) / Situation

ジュバ市内の状況 (0720~1130)

ジュバ市内特異事象	
高官車両	なし
SPLA車両	5 両
交通規制等	なし
警察等検問	U交差点
渋 滞	3ヶ所
交通量	通 常

凡 例	
ピク	: ピックアップトラック
テク	: テクニカルトラック
	: 特異事象
	: 車両の移動等
	: 故障車等
	: 信号機故障
	: 偵察経路
	: 工事中
	: GS渋滞
	: 通行止め



評 価	<p>7番交差点～L交差点の間は、道路工事により片側通行であり、交通量も多いため、通行には注意が必要</p> <p>SPLA及び高官車両等の大規模な移動は確認できなかったが、引き続きその動向に注視が必要</p>
-----	---

情 勢 (7/7) / Situation

4 気 象 (0600i)

地 域	天 気	気 温		湿 度		降 水 量	備 考
		最 低	最 高	最 低	最 高		
ジュバ	晴れ	24℃	45℃	23%	67%	0mm	
カンパラ	晴れ	17℃	32℃	37%	81%	0mm	

主要装備品等現況／Equipment Status

30

別紙第4-1

9月8日1300c

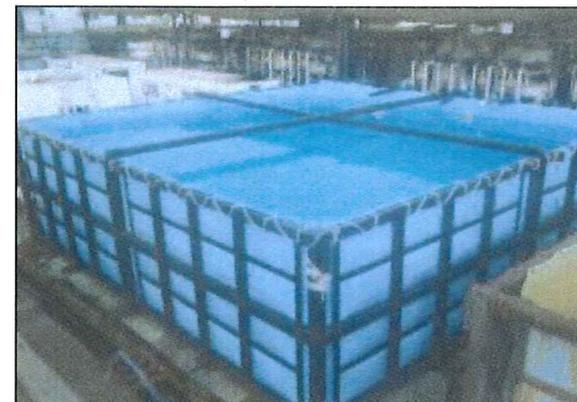
区分	可動率	状況	処置
火器	100%	なし	
車両	100%	なし	
施設	100%	なし	
通信	100%	なし	
需品	100%	浄水装置 (貯水タンクフレーム断裂)	9月7日 設置完了
衛生	100%	なし	

貯水タンク40tの交換状況

交換前



交換後



燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

31

別紙第4-2

9月8日1300c

区分	品名	総数	取得	返納	保管
弾薬	BL	9mm普通弾			
		5.56mm普通弾			
		5.56mmリンク			
	TR	9mm普通弾			
		5.56mm普通弾			
		5.56mmリンク			
	計				
打ち殻	9mm打がら薬きょう				
	5.56mm打がら薬きょう				
計					

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

喫食者数：340名（総員353名 事故13名（ウガンダ出張1名、国連休暇12名））

9月8日1300c

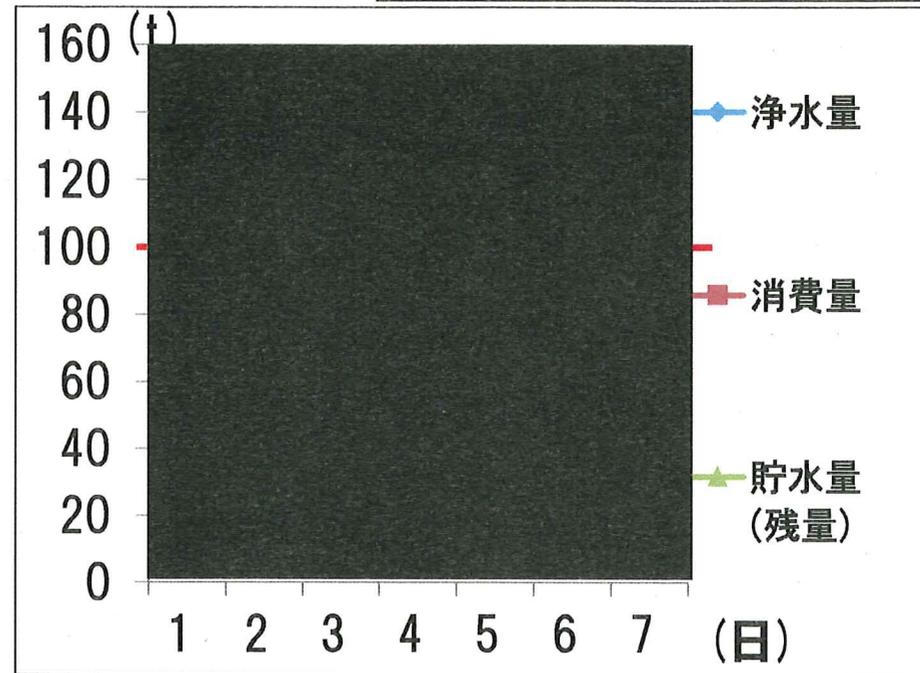
区分	品名	取得	消費	現保有量	維持日数	備考（処置）
糧食等	個人糧食	戦闘糧食Ⅱ型				
		市販型				
		アルファ米				
		UN非常用糧食				
	耐久品	米				
		副食パック				
	UN食材	生鮮				
		冷凍・耐久				
	現地調達	生鮮				
		冷凍				
その他	加熱剤					
燃料	COE	UN軽油（発電機）				
	NOE	軽油（調達品）				
		灯油（調達品）				
		ガソリン（調達品）				
水	飲料水					
	海水淡水化装置（浄水）					

第10種補給品（水）の推移（1週間実績）

【H28.9】（10次要員）

凡例 — 消費量の目安ライン

曜	日	浄水量	消費量	貯水量 (残量)
木	1			
金	2			
土	3			
日	4			
月	5			
火	6			
水	7			



他国供給先（前日実績）		供給量
タスク	トランジット	2
タスク外	ネパールFPU	2
	ネパール歩兵中隊	
	エチオピア大隊	5
	バングラ河川隊	
合計		9

【評価】

第4井戸の復旧に伴い、取水量は安定傾向になってきている。再度、砂による埋没が発生する可能性があるため、継続的な節水は必要である。

※ 貯水の危険水位 [redacted]

(注) 日々の消費量が [redacted] を超える日が [redacted] で続いた場合、貯水量が減少する。井戸の故障状況によっては数日で危険水位を下回る可能性もある。その場合はシャワーや浴槽、洗濯の使用を制限する。

患者受診状況

受診患者 計 6名

9月 7日 1800c
~ 9月 8日 1800c

所属等	傷病者数	疾患名	備考
隊本部	2名		
本部付隊	2名		
第2施設小隊	1名		
第3施設小隊	1名		

凡例： (再) → 再 診

人員現況/Personnel Status

	場 所	総員 (名)	事故 (名)	現在員 (名)	事故の内訳 (名)	備 考
第10次要員	ジュバ (UNトンピン)	353	13	340	○ウガンダ出張 (1名) ○国連休暇 (12名)	○ウガンダ出張 (会計幹部) (9月5日(月)から9月9日(金)まで) ○ 国連休暇 (ウガンダ国内) (9月8日(木)から9月13日(金)まで) ※ 本日国連休暇取得予定者 32名中12名のみ本日出発 (他20名は明日出発予定)

宿営地待機人員

区 分	人員数
待機人員	■■■■■

凡例 青字：不在者 赤字：強調

総括 (Assessment)

		項目	兆候上	発生する公算
情 勢	宿营地	IDPの侵入	8/5~バングラ大隊との間の道路夜間閉塞	
		流れ弾	8/25, 31, 3, 7 近傍での射撃 (特に夜間)	
	UNトンピン	反UNデモ	9/1 デモ (高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺) 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表団来南スーダン (2, 3, 4昼, 5朝ジュバ)	
		IDPとの小競合い (マシャル派、タバン派)	8/30 IDPとFPU、ウォリア等の小競合い	
		IDPに対する攻撃への巻き込まれ		
		流れ弾	7/11~昼間の発生なし	
		物品盗難	8/11, 30, 9/3, 5 窃盗犯の逮捕	
		疾病罹患	8/5, 30 コレラ患者は減少傾向	
	UNハウス	反UNデモ	9/1 デモ (高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺) 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表団来南スーダン (2, 3, 4昼, 5朝ジュバ)	
		IDPの流入又は侵入		
		流れ弾		
	#1 POCサイト	IDPとの小競合い (マシャル派、タバン派) への巻き込まれ		
	#3 POCサイト	IDPデモ	7/19, 20, 27 食糧と女性の権利要求デモ	
		IDPとの小競合い (マシャル派、タバン派)		
		疾病罹患	7/13 疾病による死者発生、死体放置	

総括 (Assessment)

		項目	兆候上	発生する公算
情 勢	ジュバ市内	ハラスメント	8/30 ミニストリロードの通行に支障なし (170名 大隊)	
			8/31 UNMISSとのワークショップ 期限 (高官車両の移動)	
			9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/8 国連事務総長による報告 9/15 治安部隊の再展開の実施及び検証支援の期限 9/16 国連総会へのタバン第1副大統領の参加	
	反UNデモ	8/22 地域保護部隊に関する一定の譲歩、米からの資金援助		
		8/29 地域保護部隊の任務等が不明な段階では同意できず		
		8/30 高官ゲートでUN介入反対の横断幕 8/31 UNMISSとのワークショップ 期限 8/31 カスタムマーケットでの呼掛け		
9/1 デモ (高官ゲート前及びジョンギャラン霊廟周辺) 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表来南スーダン (2, 3, 4昼, 5朝ジュバ)				
ジュバ郊外 (ロコ、ラニヤ、トリ、マナガラ)	戦闘への巻き込まれ			
	ハラスメント			
	武装強盗への巻き込まれ			

活動の分析及び評価

活動	敵の可能行動	兆候上	活動評価		
宿营地活動	IDPの侵入				
	流れ弾				
UNトンピン活動	反UNデモ				
	IDPとの小競合い				
	IDPに対する攻撃への巻き込まれ				
	流れ弾				
	物品盗難				
UNハウス活動	反UNデモ				
	IDPの流入				
	流れ弾				
#1 POC サイト	IDPとの小競合いへの巻き込まれ				
#3 POC サイト	IDPデモ				
	IDPとの小競り合い IDP内の小競合いへの巻き込まれ				
	疾病罹患				

活動の分析及び評価

活 動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
ジュバ市内の 活動及び通行	ハラスメント	[Redacted]	[Redacted]
	反UNデモ		
	流れ弾		
ジュバ郊外 活動 (ロコ)、ラニヤ、 トリ、マンガラ)	戦闘への巻き込まれ		
	ハラスメント		
	武装強盗への巻き込まれ		

ジュバ市郊外での戦闘は小康状態にあるものの、UNハウス周辺での散発的かつ単発的な射撃の発生が確認されるとともに、IDPが火器を保有している可能性は否定できず、巻き込まれ及び流れ弾が同地域周辺で発生する可能性が高い。また、IDPとの接触はコレラ等収束しつつあるものの疾病への罹患については引き続き注意が必要。

さらに、ジュバ市内においては昼間の治安は改善傾向にあるものの、一部地域で主に夜間に銃犯罪が発生していることから流れ弾に注意が必要であるとともに、UNトンピン内ではIDPが近傍に所在しており、作業間の盗難及びマシヤル派とタバンのIDPの存在は確認されていないものの、発生した場合の巻き込まれには注意が必要

また、政府は地域保護部隊の受入を承認し、UNMISSマンデートの妨害の排除を約束したこと及び国連事務総長によるUNMISSマンデート実行状況の報告期限が迫っていることから、ハラスメント発生の公算は低下するものと思料されるも引き続き注視が必要

ジュバ市内及び近郊のSPLA施設が増強され始めたこと、コダ周辺でのSPLA-IO勢力の存在から、イエイ道及びグデレ道沿いの戦闘には注視が必要

評 価 (総括)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿営地内及びUNトンピン内活動は通行時に小競り合いへの巻き込まれに注意する他、IDPによる影響が小であり処置事項を徹底して活動可能 ・ ジュバ市内の移動・活動は、空港・検問によるハラスメントの可能性はあるものの、それ以外の地域におけるハラスメントの可能性は低く、各歩兵大隊のパトロール情報及び自隊の経路偵察により、移動時間、移動経路の指定など処置を事項を徹底して単車での活動可能 ・ UNハウスにおける活動は、流れ弾及びIDPによる投石の可能性があり、処置事項を実施することで活動可能であるが、UNハウス西側における活動は、最近の射撃事案発生個所に比較的近傍であるため、車両による防護準備が必要 また、イエイ道、グデレ道沿いでの戦闘の状況及びUNハウス地区近傍における発砲状況によっては、前進時期、活動中止、宿営地への撤収等の統制が必要 	
処置・対策	IDPの侵入	
	IDPとの小競り合い	
	物品の盗難 疾病罹患	
	流れ弾対処	
	IDPデモ対処 SPLA等によるハラスメント	
	戦闘への巻き込まれ	
	IDPの侵入	

明日の活動命令 (Operations)

- 1 施設活動等実施に関する活動命令
(方針・指導要領) (Policy & Guidance)
- 2 視察・来隊予定 (Schedules of visitors)
- 3 隊長・副隊長・CSMの行動予定
(CO/DCO/CSM Schedules)

9月9日施設活動等実施に関する南スーダン派遣施設隊活動命令

1 情勢報告参照

- 2(1) 隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNハウス地区#1 POCサイト南側ミフラム上[]及びUNトンピン地区給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、メインゲート道路補修、弾薬庫北側道路移設、イード・アル・アドハ会場天幕構築及びUNトンピン地区退避壕構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスメント及びイエイ道、グデレ道沿いでの戦闘状況を注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

(2) ア 活動警備レベル（基準）

(ア) UNハウス地区

- a メインゲート レベル[]（メインゲートの外柵外は、レベル[]）
- b ハウス西側外柵沿い レベル[]
- c #1 POCサイト南側 レベル[]
- d ハウス南側弾薬庫地域 レベル[]

(イ) UNトンピン地区

- a メインロード旧IDPゲート西側 レベル[]
- b ルワンダ歩兵大隊地域 レベル[]
- c その他 レベル[]

(ウ) ジュバ市内

- a 空港地区 レベル[]
- b zone 1（ジュバナバリ） レベル[]（メインゲート広場は、レベル[]）
- c zone 2（ハイアラマツト） レベル[]
- d zone 3（ハイニムラタラタ） レベル[]

イ 宿営地警備 []

3 (1) EqPt (施設器材小隊)

ア 1名をイード・アル・アドハ会場天幕構築班に差出

イ Pt (-)

UNハウス地区弾薬庫北側道路移設及びUNトンピン地区退避壕構築、状況により臨時
工兵課タスクの実施

(2) 1EPt (第1施設小隊)

ア 1名をイード・アル・アドハ会場天幕構築班に差出

イ Pt (-)

UNハウス地区メインゲート道路補修

(3) 2EPt (第2施設小隊)

ア 1名をイード・アル・アドハ会場天幕構築班に差出

イ Pt (-)

UNハウス地区西側外壁構築

(4) 3EPt (第3施設小隊)

ア 1名をイード・アル・アドハ会場天幕構築班に差出

イ Pt (-)

UNハウス地区#1POCサイト南側ミフラム上

(5) SecPt (警備小隊)

宿営地警備、同行警備、巡回警備及び

(6) HQU (本部付隊)

ア 2名をイード・アル・アドハ会場天幕構築班に差出

イ u (-)

宿営地維持・管理活動、UNトンピン地区給水活動及び

活動概要（UNトンピン地区）（1/7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区 退避壕構築	器材小隊	0800～ 1600	UNトンピン	15	小型×1、中型×1 油圧×2、特大型×3	
②	その他	イ・ト・アル・ア・ハ 会場天幕構築	隊本部 (S-1) 本部付隊 器材小隊 1小隊 2小隊 3小隊	1430～ 1630	MSA1	7	大型×1	
③		給水	補給班	0800～ 0900	トランジット	3	給水車×1、小型×1	
④	その他	給水	補給班	0900～ 1200	ネパールFPU	3	給水車×1、小型×1	
⑤	情報	情報収集	情報班					
⑥	その他	業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0800～ 1600	UNトンピン内	6	小型×1	
⑦		業務調整（渉外）	隊本部 (S-1)	1330～ 1630	UNトンピン内	2	小型×1	
⑧		情報収集（警務）	警務班					
⑨		UN資材庫調査	隊本部 (S-4)	0800～ 1600	ログベース	2	小型×1	
⑩		広報活動	隊本部 (広報)	0800～ 1630	UNトンピン内	2	小型×1	
⑪		巡回警備	警備小隊					

凡例 UNタスク

活動概要（UNトンピン地区）（2/7）



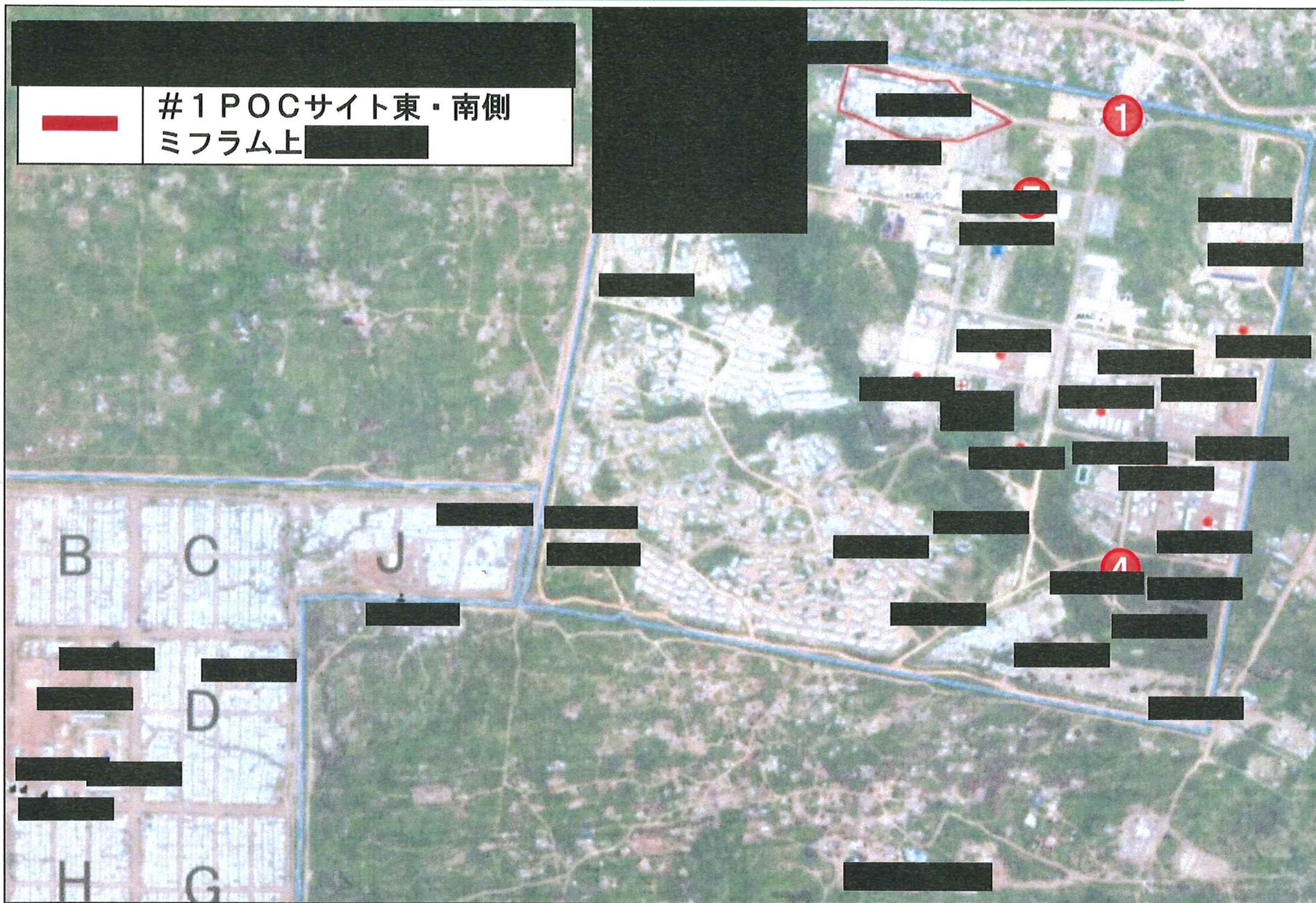
⑤	情報収集
⑩	広報活動
⑪	巡回警備

活動概要（UNハウス地区）（3 / 7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	メインゲート道路補修	1小隊	0730~ 1630	UNハウス	16	高機×3、大型×2 [REDACTED]	[REDACTED]
②		UNハウス西側外壁構築	2小隊	0731~ 1630	UNハウス西側	21	高機×3、大型×2 [REDACTED]	
③		#1POCサイト南側 ミフラム上 [REDACTED]	3小隊	0732~ 1630	#1POCサイト 東側・南側	16	高機×1、大型×4 [REDACTED]	
④		UNハウス弾薬庫北側道路移設	器材小隊	0733~ 1200	弾薬庫北側	6	高機×2	
⑤	その他	業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0734~ 1300	工兵課	3	高機×1 [REDACTED]	
⑥		広報活動	隊本部 (広報)	0735~ 1630	UNハウス	2	高機×1	

凡例 UNタスク

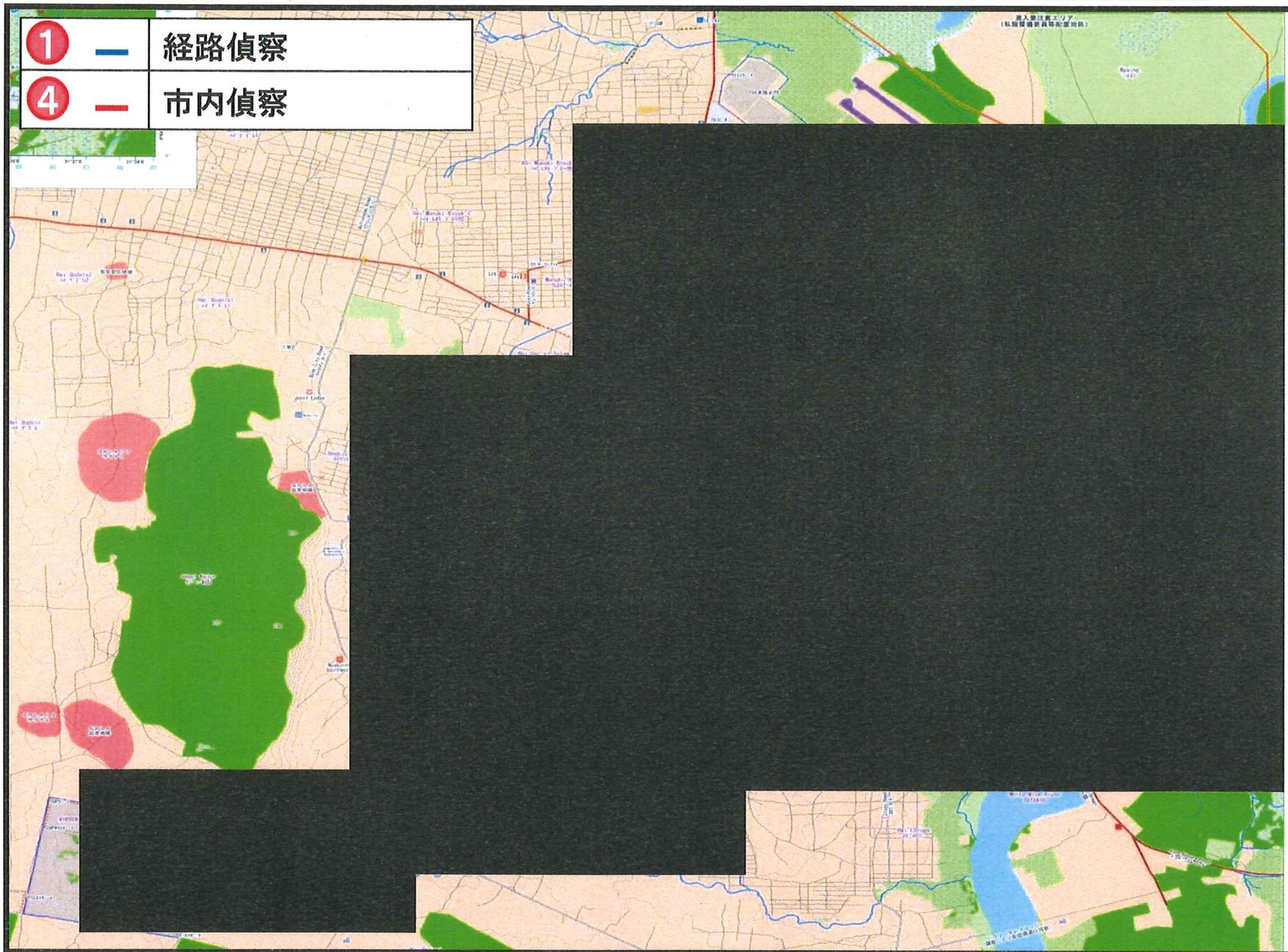
活動概要 (UNハウス地区) (4/7)



活動概要（ジュバ市内）（5 / 7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情報	経路偵察	隊本部 (S-2) (警務班)					
②	その他	情報収集	情報班					
③		国連休暇者送迎 及び ウガンダ出張者送迎	隊本部 (S-1) 付隊本部	0735~ 1800	ジュバ空港	40	小型×1、大型×2	
④		銀行業務	隊本部 (S-4) (S-3)	1330~ 1600	ジュバ市内	3	高機×2 (高機は、S-3、S-4差出)	
⑤		空港端末地業務 (CRF 監察官送迎)	隊本部 (S-4)	1300~ 1630	ジュバ空港	11	小型×3、ランクル×1	

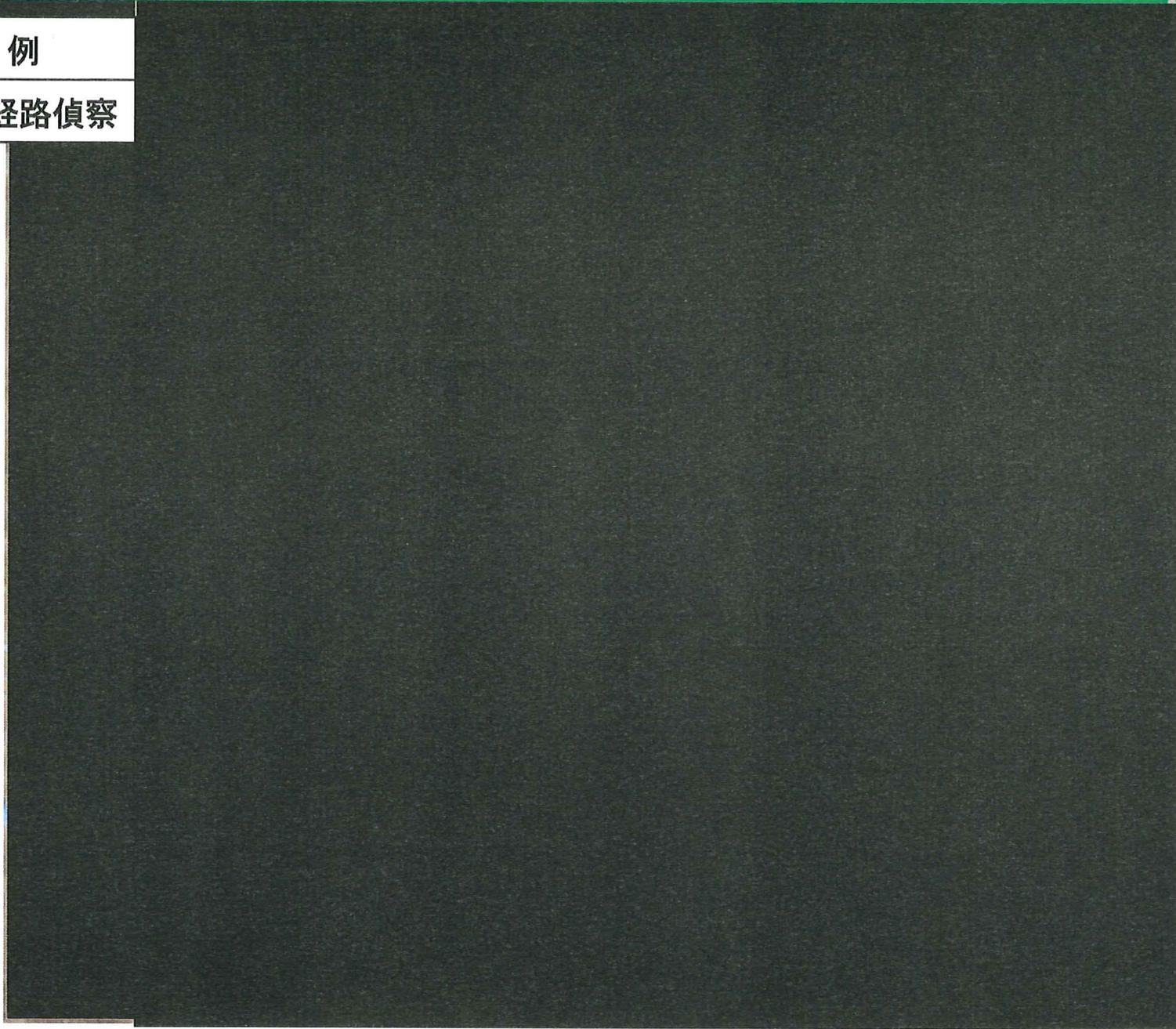
活動概要（ジュバ市内）（6 / 7）



経路偵察 (UNハウス) (7/7)

凡 例

— 経路偵察



視察・来隊予定 (Schedules of visitors)

時 間	視察・来隊者	備 考
1530~ 9月12日	○ CRF 監察官 立野 1佐 ○ CRF 副監察官 [REDACTED]	

隊長、副隊長の行動予定

別紙第10-1

	AM	PM	課業外
隊長			
CRF 監察官			

最先任上級曹長の行動予定

別紙第10-2

	AM	PM	課業外
副隊長			
最先任 上級 曹長			

3 じ後の予定

別紙第11「全般活動予定」

赤字：変化事項
 青字：隊長関連

週間活動予定（9 / 4 ~ 9 / 10）第39週

日	9 / 4	9 / 5	9 / 6	9 / 7	9 / 8	9 / 9	9 / 10
曜日	日	月	火	水	木	金	土
全般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降 備考							

赤字：変化事項
 青字：隊長関連

週間活動予定 (9/11~9/17) 第40週

別紙第11-3

日	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16	9/17
曜日	日	月	火	水	木	金	土
全般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							
備考							

4 情報共有事項

別紙第12「連携案件等情報」

連携案件等情報

1 形成中の案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	現 状	調整先	調整状況・備考等	評価
1	ODA-PKO 連携案件	職業訓練「#4さくらPJ」	MTC	実施の可否について再検討	MTC JICA	JICA帰国に伴い今後の予定未定	
		フリーダムブリッジにおける 作業支援	・JICA ・大日本 土木	CRFにおいて実施の可否に ついて検討中	CRF JICA	CRFにおいて実施の可否を検討中	
2	国際機関等 連携案件	UNOPS水質調査支援 (日本補正予算によるボル河川港 建設PJに伴う水質調査の依頼)	UNOPS (大使館)	●工兵課からタスク発出済み	UNOPS (※) (大使館)	● UNOPSに状況確認中	

※ UN Office for Project Services : 国連プロジェクト・サービス機関)

凡 例 ◎ : タスク化成立 ○ : 自隊による実施 × : 実行の可能性低 ー : 調整中

2 終了案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	概 要	実施時期
	ODA-PKO 連携案件	なし			
	国際機関等 連携案件	なし			

5 參考資料

気象 (8~9日) ジュバ/Weather JUBA

最高気温 (1400
まで反映)

気温(直射)	気温(日陰)	湿度	総雨量
45℃	39℃	23%	0mm



日(曜) Date		8日(木)		9日(金)					
時 Hrs		18~21	21~24	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18
主要な活動		国連休暇 (2 G p)							
								UNの基盤整備	
Juba	天気								
	気温(℃)	35	26	23	23	29	37	41	38
	体感気温(℃)	38	26	25	25	31	39	43	42
	降水確率	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	雨量	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	mm
	風向	南	南南西	南南東	南西	南	南	南東	北北東
	風速	0	2	1	2	2	1	0	2
評価 Assesment	施設活動								
	行事								

凡例 影響度: 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源: WORLD WEATHER ONLINE

気 象 (週間) ジュバ / Weekly Weather JUBA

日 (曜)		10日 (土)	11日 (日)	12日 (月)	13日 (火)	14日 (水)
主要な活動		監察官来隊				
		国連休暇 (2Gp)				
		UNの基盤整備			UNの基盤整備	
Juba	天 気					
	気温 (°C)	39 / 21	39 / 23	41 / 22	41 / 23	38 / 22
	降水確率	10%	0%	50%	40%	30%
	雨量	2 mm	0 mm	1 mm	2 mm	9 mm
	評価					
Kampala	天 気					
	気温 (°C)	31 / 15	31 / 16	30 / 17	33 / 18	34 / 17
	降水確率	10%	50%	0%	0%	30%
	雨量	0 mm	0 mm	0 mm	0 mm	0 mm

凡例 影響度： 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源：WORLD WEATHER ONLINE

評 価 Assessment

- 1 ジュバについては、週を通して降雨が予想され、屋外での活動に一時的に制限を受ける可能性
- 2 ウガンダは、天候が安定しない見込み。突然の雷雨等には注意が必要

監察官入国経由地気象



経由地	羽 田	ドバイ	ジュバ
9月9日	 32 / 24	 42 / 30	 41 / 21

監察官 全般日程

月日 (曜)	司令官の行動
9月9日 (金)	
9月10日 (土)	
9月11日 (日)	
9月12日 (月)	

【凡例】

赤字：強調

政府樹立までの主要結節

区分	4月	5月	6月	7月				8月				9月		10月	11月	12月	評価		
全般	29 29	31	23	8	11	16	18	5	12	15	18	31	8 13~	28 30	12	12	15		
停戦				停戦合意	散発的な戦闘														
外国軍撤退				ジュバ市内におけるSPLAとIOの衝突	ウガンダ軍展開 (自国民保護)														
ジュバ非武装化								29 1 5	13 16										
統合	暫定政府樹立	第1回暫定政府会議	JMEC会議	JMEC会議	IO撤退	AU総会		外国軍受入拒否	外国軍受入容認	UNMISSマデイトに対する反発	RPF承認								
議会の拡大																			
権力配分								関係の一方的な罷免	25 新VP任命	閣僚交代									
選挙																			
憲法修正																			

評価

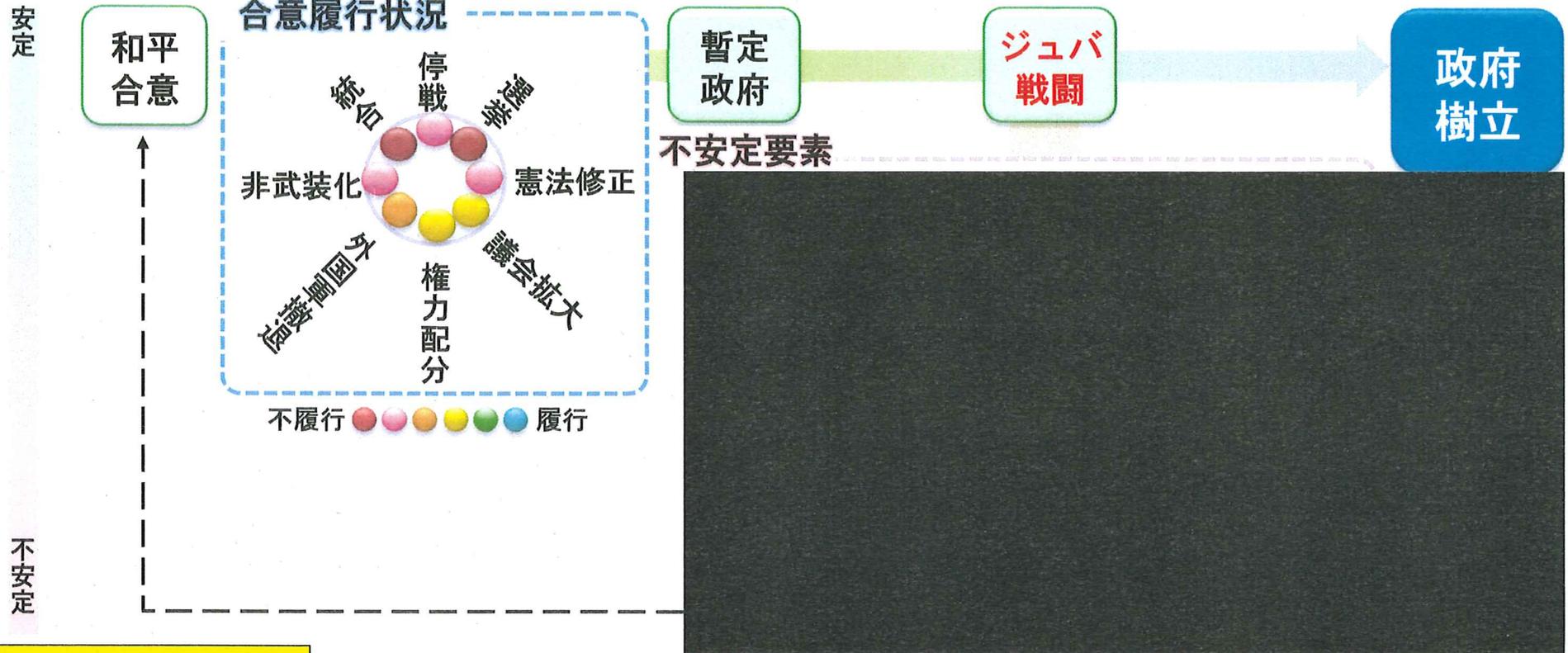
和平合意については、マシャル氏に代わりタバン第1副大統領が台頭し、国際社会も承認に前向きな姿勢を見せていることから、引き続き進展するものと思料

また、地域保護部隊に関し、南スーダン政府は受け入れを承認したため、今後、具体的な派遣の形態に関する議論が実施されるものと見積もられ、今後の政府側及びSPLM-IO側の動向には引き続き注視が必要

2015. 8

2016. 7

2018



我に及ぼす影響

関係悪化モデル

- ジュバでの衝突激化に伴う UN 活動の停止
- 武力衝突・[]に伴う、活動の制限
- []による負傷者発生
- ジュバ市内での大量の IDP の発生
- チェックポイント警戒強化 (私の移動制限)
- ウガンダからの物流の停止

和平成立モデル

- 治安改善に伴う UN マンデートの変更
- 少数派による新体制批判デモ
- 非武装化に伴う、市内犯罪の増加
- SPLA と地元住民との係争
- 統合された治安部隊の部族間相互の意見相違による係争

セクターサウス内部隊状況（2016年9月4日現在）



エチオピア
歩兵大隊 I
(本部: ジュバ)

ルワンダ
歩兵大隊 I
(本部: ジュバ)

日本
施設部隊
(約350名: 本部: ジュバ)

インド
歩兵大隊 II
(本部: ジュバ)

ネパール
歩兵大隊 II
(本部: ジュバ)

航空部隊 (本部: ジュバ)

バングラデシュ
施設部隊: (本部: ジュバ)
河川部隊: (本部: ジュバ)

エチオピア
歩兵大隊 II
(本部: ジュバ)

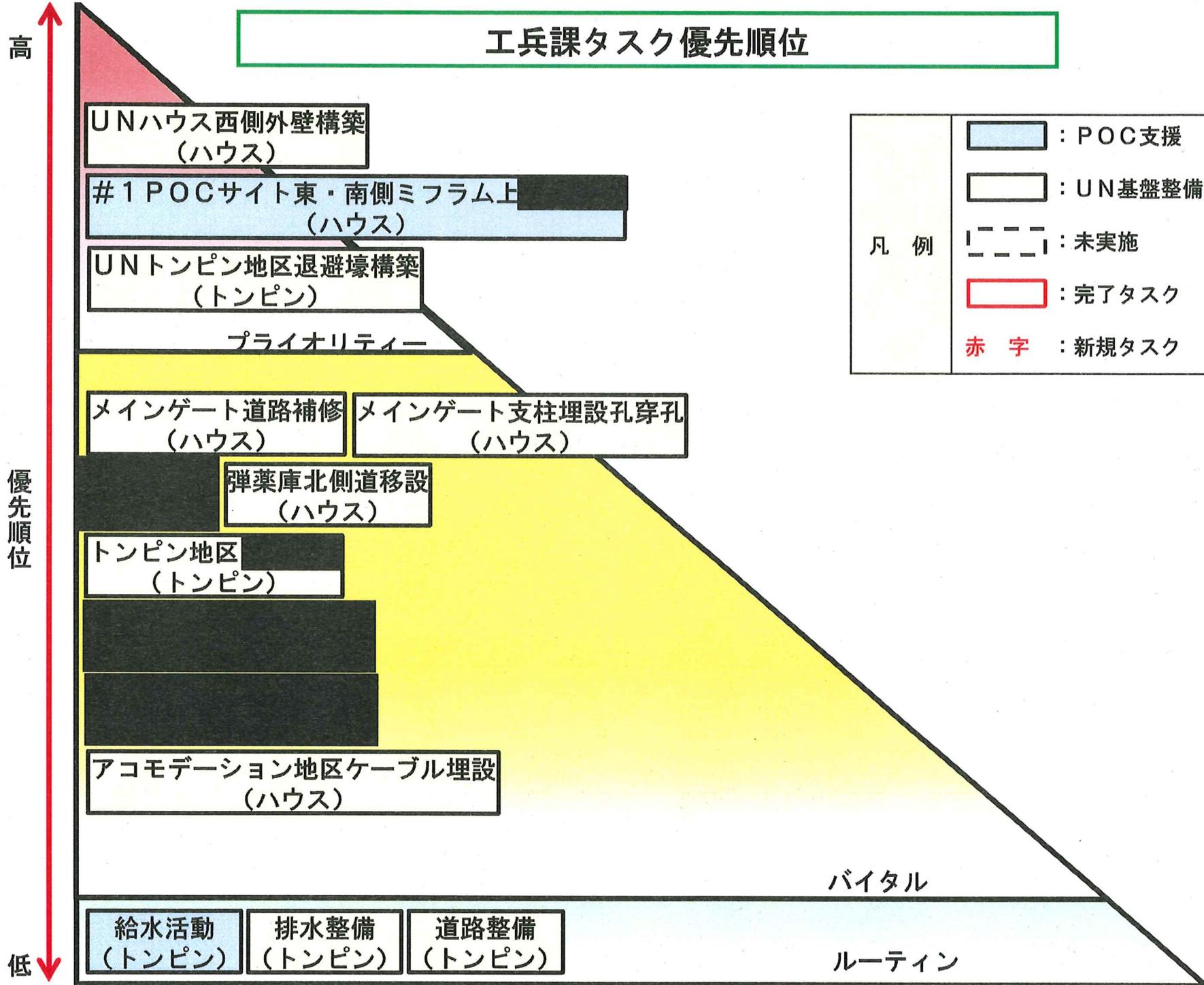
中国
歩兵大隊
(本部: ジュバ)

インド
通信部隊 (本部: ジュバ)
燃料部隊 (本部: ジュバ)

カンボジア
憲兵隊: (本部: ジュバ)
医療部隊: (本部: ジュバ)

= 増派部隊
 = 後方支援部隊

工兵課タスク優先順位



凡 例	 : POC支援
	 : UN基盤整備
	 : 未実施
	 : 完了タスク
	赤字 : 新規タスク

9月8日タスク等現況（1／2）

凡 例	 : POC支援	 : インフラ整備	 : UN基盤整備	 : 国際機関等連携案件
-----	---	--	--	---

1 実施中

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
487	POC 支援	1	#1 POCサイト 西側外壁構築	UNハウス	ミフラム構築	実施 計画				
490	POC 支援	2	#1 POCサイト 東・南側ミフラム上 ■■■■■	UNハウス	■■■■■	実施 計画				
492	UN 基盤整備	3	UNトンピン地区 退避壕構築	UNトンピン	退避壕構築	計画作成中				
398	UN 基盤整備	4	メインゲート道路補修	UNハウス	RCによる 道路補修	実施 計画				
470	UN 基盤整備	5	弾薬庫北側道路移設	UNハウス	道路移設	実施 計画				
476	UN 基盤整備	6	トンピン地区■■■■■	UNトンピン	ヘスコ構築 屋根構築	実施 計画				工兵課の指示 待ち
397	UN 基盤整備	7	メインゲート 支柱埋設孔穿孔	UNハウス	埋設孔穿孔	実施 計画				工兵課の指示 待ち
333	UN 基盤整備	8	アコモデーション地区 ケーブル埋設	UNハウス	埋設溝 掘開・埋設	実施 計画				工兵課の指示 待ち
325	UN 基盤整備	9	給水活動	UNトンピン	給 水					
471	UN 基盤整備	10	排水整備	UNトンピン	排 水					
459	UN 基盤整備	11	道路整備	UNトンピン	道路整備					

9月8日タスク等現況（2／2）

凡 例 : UN基盤整備

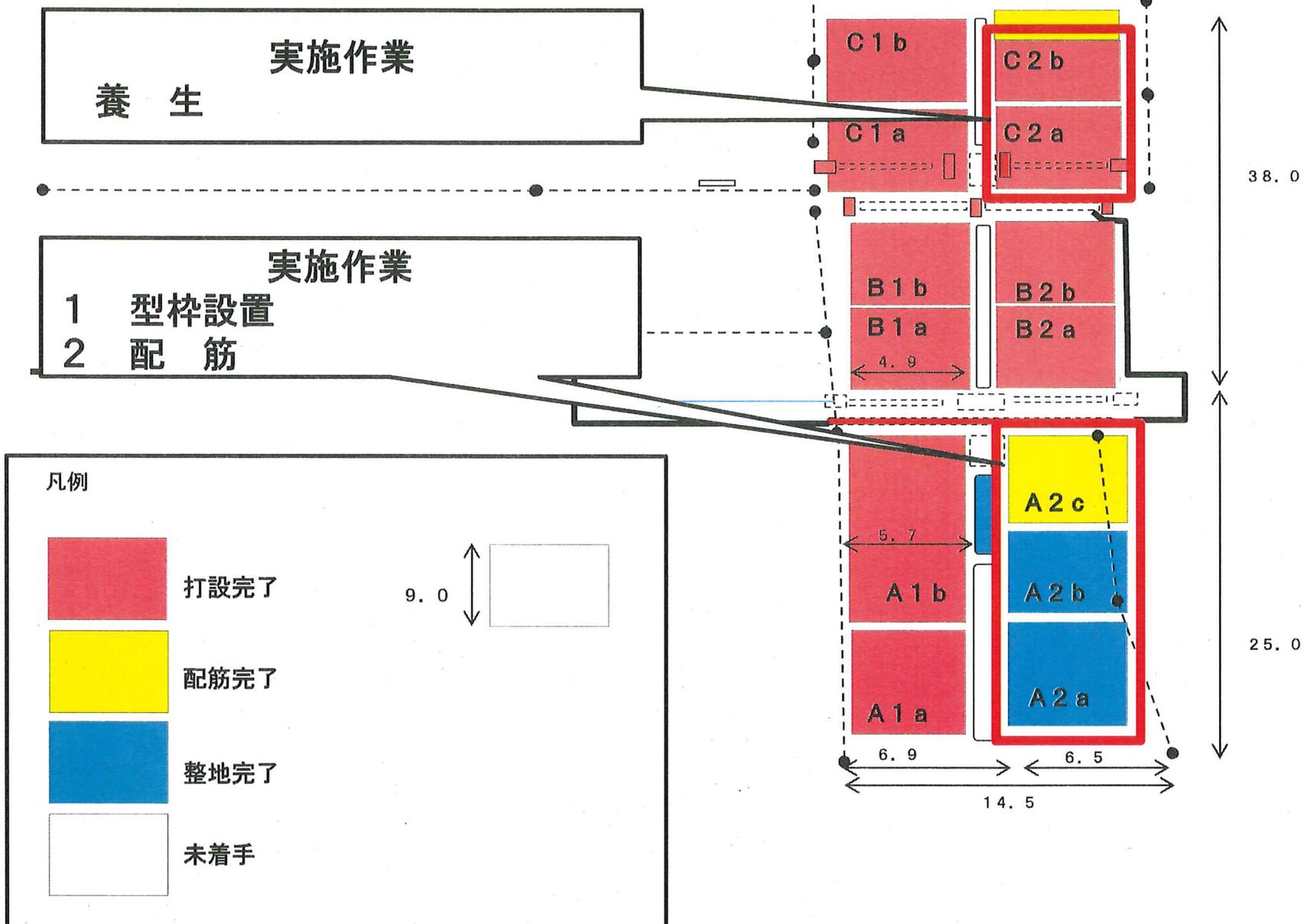
2 未実施

タスク No	活動区分	優先順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の進捗状況	開始時期	終了時期	昼食の形態	備 考
455	UN 基盤整備			UNハウス						
456	UN 基盤整備			UNトンピン						
469	UN 基盤整備			UNハウス						

タスク累計受領数（完了数）	タスク実施数（第10次要員）		
493 (478)	プライオリティー	14	
	バイタル	54	
	ルーティン	3	
	計	71	
		完了	57
		実施中	11
		未実施	3

活動成果 (9/8現在)

UNハウス地区メインゲート道路整備



UNハウス西側外壁構築全体図 及び
#1 POCサイト東・南側ミフラム上蛇腹展張進捗

凡 例

A工区

B工区

C工区

D工区

E工区

総距離

地域脅威レベル評価 Map



警備実施基準（宿営地外警備）

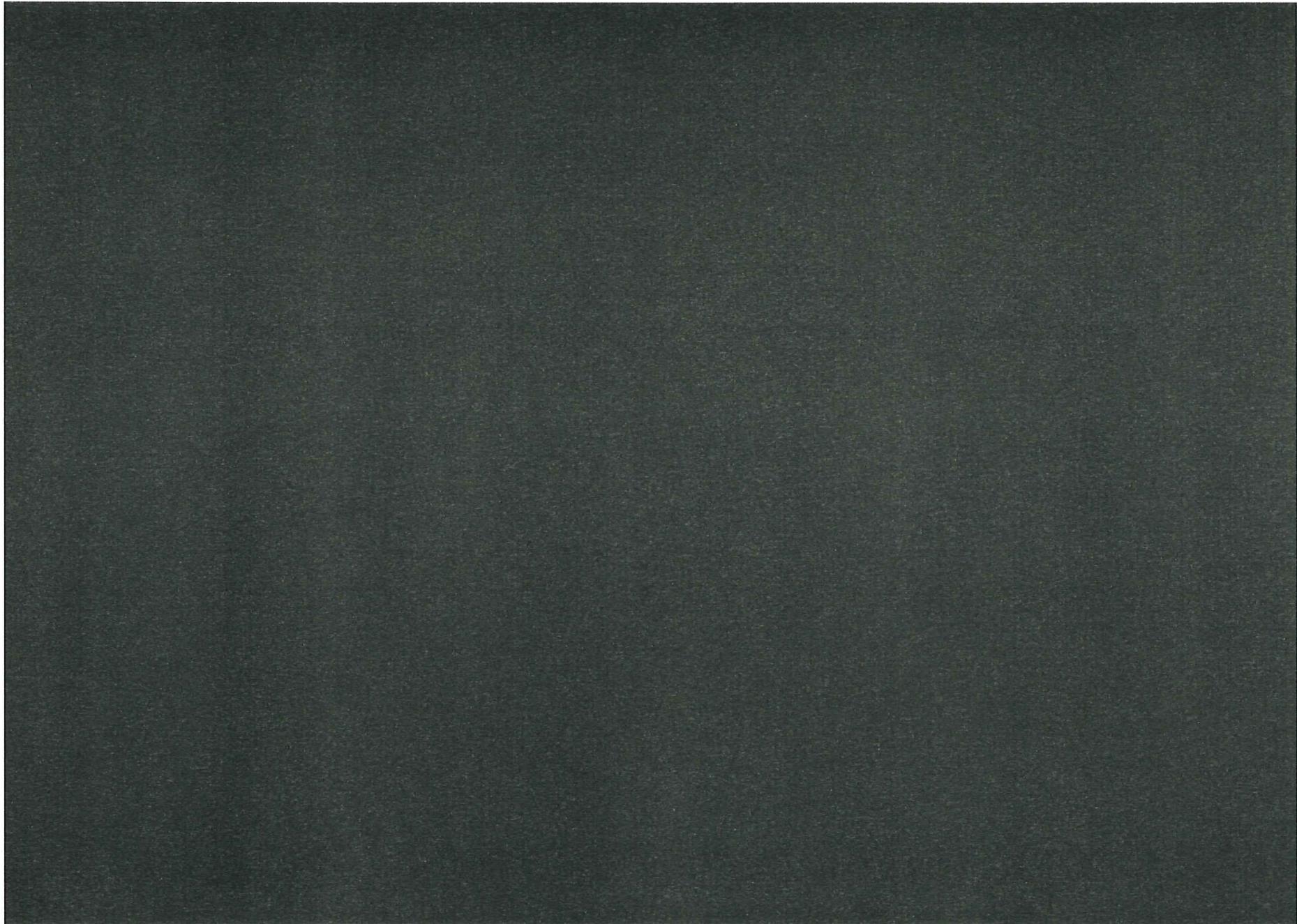
レベル	UNMISS 警報	事案事象（基準）		警 備	使用車両	車両運行	通 信	携行資 材基準
		UNMISS SOP	CRF					
適用								

隊員服装・装備等基準

区 分	警備小隊	経路偵察に任ずる部隊	活動部隊 (警備、経路偵察除く。)
備考			

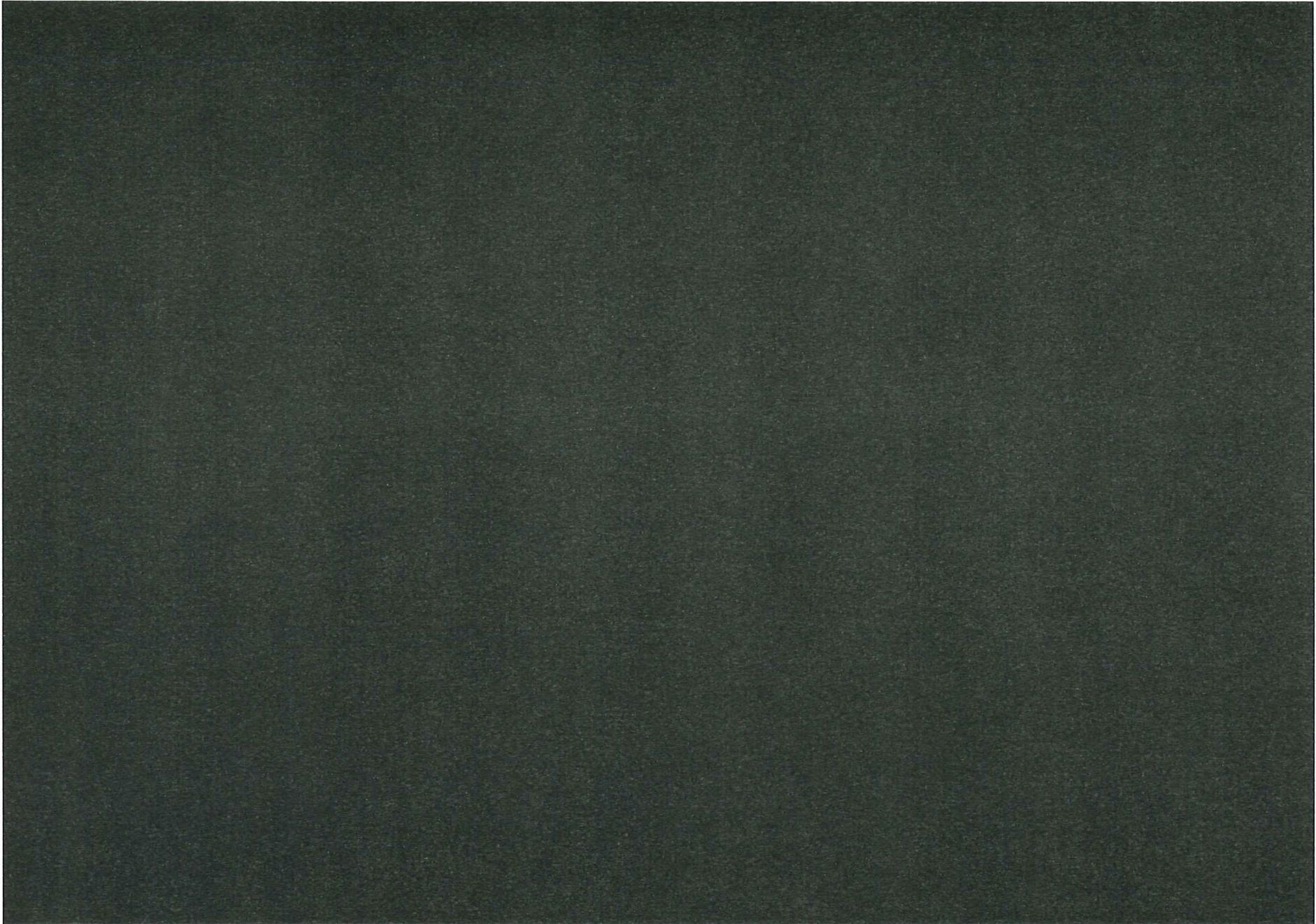
警備の態勢

(9/8現在)



警備の態勢

(9/8現在)



活動写真等

UNタスク (UNトンピン)



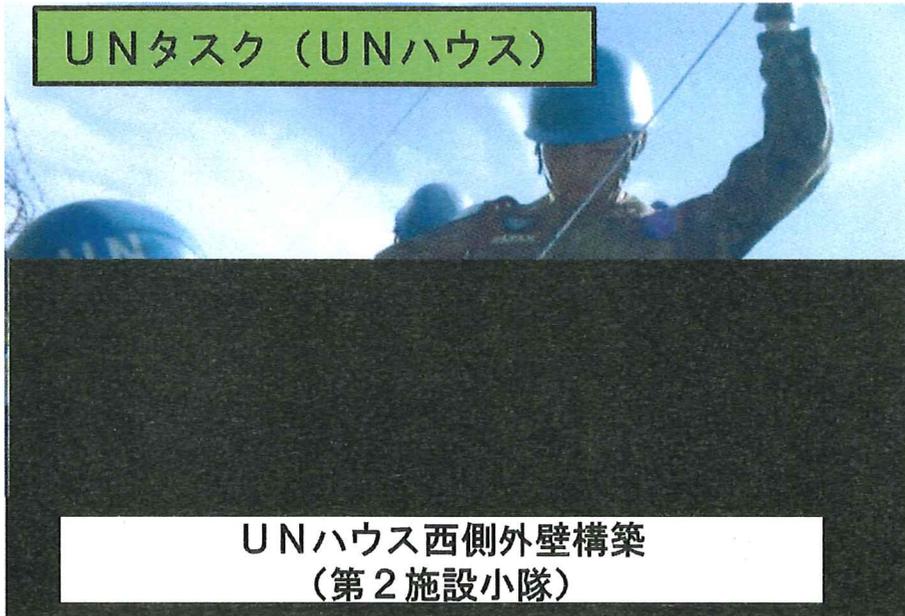
UNトンピン地区バンカー構築
(施設器材小隊)

UNタスク (UNハウス)



UNハウスマインゲート道路補修
(第2施設小隊)

UNタスク (UNハウス)



UNハウス西側外壁構築
(第2施設小隊)

UNタスク (UNハウス)



#1 POCサイト南側ミフラム上
(第3施設小隊)